新京日日新聞
夕刊
十一月四日（土）
發行所 新京日日新聞社

嚴冬をひかへ
土建界最終の突貫工事
伸び行く國都新京の姿！

國都新京の建設土建工事は由來日に夜をついで急がれて來たが『嚴冬』を前に今や最終の突貫工事に入つた、尤も既に大同大街から興安大路、新發屯へかけての建築は完成してゐる毅然として聳ゆる關東軍新廳舍より司法部、國道局、文敎部、國都建設局の文化官衙の圍繞する大同廣場へまつしぐらに通ずるアスファルト新舗裝の大同大街を樞軸に興安大路以北の一帶には忽然として明るい文化街が出現した、滿洲國官吏集合住宅を始め四百戸の滿鐵社宅、個人住宅等何人もこの廣野に事變の意義をひしひしと身に感ぜざるを得ないであらう、本年中にはこゝ一帶の主要街路は全部舗裝されて車馬の輻輳を見ることゝなる、一方南大同廣場より執政府敷地を經て將來の新京中央停車場南新京驛に至る間は道型工事の氾濫だ道路の兩側に側溝を設けて路面を整理した土道が廣野の中に縱橫にくり廣げられて行く、この土道の延び行く所こそ新外交部新廳舍より新驛に通ずる興仁大路を境として執政府を中心に大同公園、白山公園、順天廣場を連ねる國都の心藏だ、明年中には土道全部の舗裝が完成せられる、因みに十一月末迄に竣工する道路の延長を示せば次の如くである

道型工事　一三〇粁
碎石道路　四粁
コールタール舗裝道路　一二粁
アスファルト舗裝道路　五粁
小浦「舗裝道路」混凝土舗裝道路　〇、五粁

北安鎭に
郵便局出現

〔北安鎭三日發國通〕北滿の一寒村に過ぎなかつた當地が本年春以來急速に發展し、一年に滿たざる今日早くも人口一萬に達せんとし益々增加の傾向を示してゐるが、從來通信及び金融機關の設備なく僅かに滿洲國郵政代辦處を通ずる普通郵便の發着のみで住民の不便と損害は甚大なるものがあつたが、今回南大街に滿洲國郵便局の開設を見、郵便書留、小包、代金引替、內外爲替の取扱ひを開始したので住民の便益よ大なるものあるに至つた

十年度邊りから
增稅實行されん？

〔東京三日發國通〕大藏省豫算省議は三日までに歲入豫算見積りと文部省提出豫算の査定を終へ、四日は文部省の殘部と農林省豫算の審議に入るが、全部の査定を終るは八日頃となり、豫算閣議は十月頃となる筈、豫算閣議は陸海軍豫算で白熱化を豫想されて居るが三日迄の經過により前途を見れば

一、歲入豫算見積りは財界の好轉を見込み租稅收入、官業收入に增稅を見積つた故本年度に比し九千萬圓の增收を期待したが、これによつて公債發行の緩和をなし得ることは樂觀し得ない

一、陸海軍豫算は査定原案には、思ひ切つて査定を加へてゐるが豫算省議で高橋藏相政治的裁量により增大を見るは明かで、豫算の膨脹は更に拍車を加へらるべき必然的狀勢にあり、明年度歲豫算最後案は多分本年度歲出豫算を突破せん

一、軍事費を樞軸とする歲出增加に對する歲入不均衡は當然赤字公債の計上を餘儀なくせしめ、新規公債發行十億圓に上るには明白である

一、軍事費膨脹は一九三六年の國際的重大時局を目指し今後數年に亘る我が豫算に隨伴すべく、のみならず所謂內政會議開催が九年度で打ち切りとなる筈の時局匡救費を實質的に今年度に持ち越す事は豫想される故豫算の前途は數年間增大の一途を迫らん

一、この豫算膨脹趨勢が經濟界にインフレを滲透させる事は當然だから財政均衡策の一手段として十年度邊りより增稅が具體的に實行さる

黒龍江沿岸に於ける
砂金鑛の近況（五）
黒龍江省〇〇班調査

黒河遂源金廠の砂金買收事情

遂源金廠は、砂金の買收、物資の配給及び金廠との通信連絡等の爲め、採金場に事務所を設け所員を常駐せしむ

所員は鑛夫が採取せる砂金を計量して之を鑛夫より直接買收す、此際各金廠の鑛夫は他金廠、若くは他金廠鑛夫に對して秘に之を賣却するが如き不正行爲は、鑛夫相互に之を戒め、該地方一般の不文律として之を嚴守せられりと云ふ

所員は自己採金場の鑛夫より買收せる砂金を、三重又は四重の紙包として赤蠟を以て封じ計量を表記し傳票と共に、之を黒河の本店へ送付す、金廠にては採金場事務所より送付せる傳票と到着せる砂金とを比較點檢して正誤を確め受領す

金廠は之を市內に營業せる收買金店に賣却するものである他の金廠も概ね之に類す

金廠より賣却せる砂金原鑛、其の儘のものなれば（約九〇%內外の含金量）收買金店は之を溶解して不純物を除き、主としてハルピン及奉天方面より來黒せる金商に賣却するのである

此處に對岸蘇聯側へ賣却若しくは密輸出の形跡有無を確めるために、對岸蘇聯領の產金額は滿洲國領土に比して多き爲寧ろ反對に蘇聯領土より滿洲國側へ秘かに持込まるゝ現狀なりと云ふ

徐景德逃亡に際し地金掠奪の件

大同二年二月下旬周旅長の率ゆる江省軍騎兵第三旅が黒河入城直前迄馬占山の後を承け黒河に在りし徐景德及びその部下は、黒河及び附近の地金を掠奪して、蘇聯經由、遠く北支に在りし張學良のもとへ去れりと云ふ

蘇聯側の地金買收に就て

駐ブラゴエ滿洲國副領事、吉津氏に依れば蘇聯官憲は黒河を中心に、滿洲國側領土內の地金買上を行ひ徐景德政權時代蘇聯商品を輸出し來たり、之を多額の地金に買ひ替へたるが、其の額は適確ならざるも大約江洋二百萬圓を超えたりと觀測せらる

然し現在滿洲國領土より對岸蘇聯領に向ふ砂金若くは地金の流出に就しは敢て憂慮すべきものに非らざるが如し、如何となれば、對岸蘇聯領土の砂金產額は滿洲國領土に比し多量にして、現下の實狀は物資缺乏の困窮其の極に達し各地に內亂の兆さへ認められ之が爲め對岸ブラゴエに於て殆んど毎日、赤衞軍の威嚇實彈演習並に飛行機の空中演習をなしつゝあるを目擊せり、されば蘇聯領より國境を突破して滿洲國側に來る入國者の大部分は多く砂金其他を所持せりと云ふ

現に余等の目擊せるは黒河公安局に監禁せられたる蘇聯より不法入國せる漢人三名あり、內二名が砂金を所持せりて、一名は一四四個「ゾロトニク」他の一名は三〇八個「ゾロトニク」なりと云ふ

又蘇聯領土に於ける「モルヒネ」常用者は砂金を以て滿洲國沿岸に來り滿洲領土より「モルヒネ」を砂金と交換し去ること屢々なりと云ふ

……れる運びになるは疑を容れない

日本郵船
無配斷行

〔東京三日發國通〕日本郵船は二日の重役會議で廿四日の株主總會に附議すべき決算案を査定、第七期の無配當を斷行した、但し次期は特殊の惡材料發生せぬ限り五分程度の配當をする事となつた

米國の新
產金買上げ
既に六萬六千オンスに達す

〔ワシントン二日發國通〕米國政府の新產金買上げは過般來復興金融會社を通じて實行されてゐるが、買上高は一日の分を含めて既に六萬千オンス、二百十萬弗に達した

金融復興會社々長
海外市場金買上を聲明

〔ワシントン一日發國通〕金融復興會社々長ジョンズ氏は明二日より金融復興會社が海外市場で金買上げを開始する旨聲明した

外務異動

〔東京二日發國通〕二日發令された外交官の異動は左の如し

公使館一等書記官　市毛孝三
任大使館一等書記官命ブラジル國在勤
副領事　重松宣雄
任領事命奉天在勤

場合によれば
北鐵交涉打切り提議を爲せ
ソ聯の怪態度に强硬論擡頭

〔東京三日發國通〕廣田外相は日滿ソ三國關係調整に關しその第一步として北鐵讓渡交涉を圓滿に成立せしめんと企圖してゐたが、ソ聯側が怪文書を發表して我國を誣告するのみならず、最近はアメリカのソ聯承認具體化せんとするに及び對日態度强硬となり某所消息によるとモスコー官邊で米國が支持する以上北鐵を滿洲國にロハ同樣で手放す必要を見ない、場合によつては讓渡の提議を撤回するも差支へぬとの議論も生じたとの事だが、我國としてはソ聯側が讓渡提議を撤回せんと考慮するならば讓渡を斡旋する必要なしとし、この問題は滿洲國側に委ねて全然白紙に歸り、北鐵交涉の停頓狀態を傍觀するか場合によつては交涉を打切る提議をなすべしとの意見も行はれてゐる

北鐵從業員
俸給不渡

〔ハルビン二日發國通〕北鐵管理局內に於ける滿ソ抗爭對立が禍ひして北鐵從業員に給料渡らず、從つて從業員一同はすつかり面喰つてゐる、即ち北鐵の俸給支拂日は毎月月始めの一日、一日が日曜なれば二日と規定されてゐるのであるが、滿ソ對立が原因してルディ局長は出機務處長、王財務處長の提出せる俸給請求書を承認せず、又滿洲側に於ても不當任命處長レヴィギン並びにコートフの支拂請求に對し張副局長が之を認めない事に基因してゐるが、今日此頃の月給不拂の痛棒に遭ひ北鐵從業員は不平滿々の體である

日滿悲曲
生命線を行く（七）
（禁上映）
國友雄吉
（荒川芳三郎畫）

左樣なら——

どつち道、別れなければならないのだつた。けれど、同じ別れるなら、いつそのこと、家で別れて行く方が、ましであつた。停車場まで見送つて貰ふのはいゝが、プラットホームに立つて、別れを惜む妻子の姿を、だん〳〵遠ざかつて行く汽車の窓から、眺めて行くことは、けだし堪へ難い苦痛である。

と、伸一は思つた。だから彼は市子に對つて、停車場へ行くことを止めたのであつた。

「坊やが、機嫌をよくして居るうちに、出掛けることにしやう——若し停車場へ行つてから、一しよに汽車に乘るなんて、泣かれても困るからね」と、伸一はいつた。

市子は、良人の言葉を、一たんは不思議に思つたが、よく考へてみると、良人の氣持が、彼女にもわかつた。だから彼女は、强いて送つて行かうとは言はないで、温和しくその言葉に從つた。

茂彥は、その時も機嫌、きげん宜く、ラッパを吹き鳴らしてゐた。

それから伸一は、心やすくして居る近所の家を廻つて、暇乞ひをして戻つて來た。

戻つて來てみると、茂彥は、母と一しよに玄關に待つてゐた。

「ぢやあ、行つて來るよ」

「行つてらつしやい。——なるだけ早く歸つてね——」

いざ別れるとなると、只それだけより市子は言へなかつた。そして、更に新しい悲しみが湧いて來て、彼女の聲は、かすかにふるへた。

「あゝ、早く歸るとも——坊やを氣を付けてね」といつてから伸一は、我子の手を固く握つた。

「坊や、左樣なら——」

「行つてらしやい——」

さすがに、悲しさうな茂彥であつた。

伸一は、いつ迄も、我子の手を放したくなかつた。寂しい寂しい遣瀬ない思ひで、胸が疼いた。

彼は、これ迄に、その勤め先の滿洲本洋行の社用で旅に出て、一ト晩や二タ晩、家を明けたことはあつたが、今度のやうな長い旅行は市子と夫婦になつてから、初めてであつた。

それがために、夫婦は一層さびしかつた。

が、いつ迄も、別れを惜んでゐることは、時間が許して吳れなかつた。時計の針が、だん〳〵伸一を急き立てた。

「男じやないか——氣の弱い——こんなことで、どうする！」

彼は、我と我が心を鞭うつた。

そして、いよ〳〵最後の別れを告げた。

「行つて來るよ」

「左樣なら——」

伸一は、淚を一ぱい湛てゐる妻の眼を見た。そして、顏をそむけるとそのまゝ、あわてゝ步き出した。

「お父ちやん——」

うしろから呼び掛ける、茂彥の聲。それが伸一の心に、鐵鎖のやうに絡み付いて、グン〳〵と後へ、力强く引き戻さうとする。

ちやうど、街の曲り角まで來た時、伸一は、もう一度振り返つて、高く手を振つた。

「左樣なら——」

市子も茂彥も、それに應じて、力一ぱい手を振つた。

伸一は、思ひ切つて街を曲つてしまつた。

でも、いつ迄も、彼の瞳の底に、可憐な妻子の姿が、描かれてあつた。

「なぜ、こんなに悲しいのか？」

伸一は、途々、自分の女々しさを、腑甲斐なく思つた。遠いといつたところで、滿洲里と、東京ではないか。世界の果へ行つてしまふので無し、生別れをするでも無いのに、なぜ、こんなに心が痛むんだらう？

「もしや、何かの凶い前兆ではないだらうか」と、彼の心に不圖、暗い影が射した。

「馬鹿な！そんなことがあつてたまるものか——」

彼は、妄想を拂ひ退けた。そして停車場へと急いだ。

冷たい滿洲里の朝であつた。

朝香宮妃殿下 三日薨去遊ばさる
各宮様方御手厚き御看護裡に

〔東京三日發國通〕御重態にあらせられた朝香宮妃殿下には三日午前一時全く御危篤に陷らせられ佐藤侍醫頭以下の御手當も遂にその甲斐あらせられず背の宮並に若宮妃方を初め奉り御姉妹の竹田宮妃、北白川宮妃、東久邇宮妃各内親王並に秩父宮同妃、高松宮同妃各宮殿下の御手厚き御看護の下に安らけく午前一時十五分遂に薨去遊ばされた、芝白金の御本邸内は御憂愁に閉されてゐる、尚御葬儀御日取及び御葬儀場、御墓所等總ては御葬儀係御任命後御決定される筈である

御葬儀の當日 廢朝仰出さる
三日宮内省告示

〔東京三日發國通〕天皇陛下には　朝香宮妃允子内親王殿下薨去遊ばされたるに付御葬儀を行はせらるる當日は廢朝仰出さるる事となり三日左の如く宮内省告示で發表された

鳩彦王妃允子内親王殿下薨去につき葬儀を行ふ當日廢朝仰出さる

當日、一般國民は歌舞音曲を停止謹んで弔意を表し諸官廳及び學校等も休務休校さなる筈である

御葬儀
十二日と決定

〔東京三日發國通〕宮内省發表＝允子内親王殿下御葬儀の御日取り、場所及御墓所は左の通り定められた

御日取り　昭和八年十一月十二日
場　所　豐島ケ岡
御墓所　豐島ケ岡墓地

菱刈軍司令官より弔電

朝香宮妃允子内親王殿下薨去あらせられたる報に三日關東軍司令部に於ては菱刈軍司令官の名を以つて謹んで弔電を發した

執政、外交總長からも

朝香宮妃允子内親王殿下薨去あらせられたるに就き丁駐日公使より外交部宛入電ありたるに對し、執政は本日宮内省宛深甚なる哀悼の意を表する旨の弔電を發せられ、謝外交部總長は日本政府に對し本國政府の弔意傳達方丁公使に訓電を發した

禮子女王殿下の御降下
叔母宮薨去で二月後に御延期

〔東京四日發國通〕今月下旬佐野伯嗣子常光氏と御結婚、御降下の筈であつた竹田宮禮子女王殿下は叔母宮薨去につき延期、二月以後の御喪明けを待ち行はせらる

「政變說有力で」
政局の前途微妙

〔東京三日發國通〕大演習終了し豫算編成期を控へ本格的政治季節に入つた事さて政局の前途に就き種々の見方が行はれてゐるが、左の二說が並び生じ政局前途微妙なるを思はしめるものがある、その一說は

政友會、貴族院、一部軍部方面の政變說で、その理由さして(一)一九三五、六年の非常時局を前にし、各般の施設を斷行するには齋藤内閣は心細い、(二)五相會議で外交、國防は曲りなりにも根本方針が立てられたが、日印問題では無誠意を示し寧ろ獸殺的態度に出たのは不滿、(三)時局の認識にも閣僚の見解が不一致で閣内不統一を曝露した、(四)非常時局を擔當するには皇國精神を具体化せる强力内閣を必要さする

之に對し民政黨や總理近親者には左の樂觀意見が有力である

(一)豫算閣議前後には例年さも政變說が唱へられるもので別に纏つた根據はない(二)齋藤内閣の次に來るべき内閣が考へられないのみならず現内閣を投げ出すべき難關も見當らない(三)豫算編成に就き豫想される軍事費の問題も五相會議の後だから高橋藏相、山本内相の手でまとめ得られるものさ思ふ

さいふにある

ソ聯側の國境警備 驚くほどの大袈裟
黑河方面を視察して歸來の 田代憲兵司令官談

〔チチハル三日發國通〕田代憲兵司令官は三日午前七時出發飛行機で黑河に赴いたが午後四時半歸齊し左の如く語る

黑龍江は滿洲國側の方は流氷が既に止つてゐるがソ聯側の流線は目下流氷が盛んにあるので二、三日中に嚴寒が來れば結氷するだらうソ聯側の國境警備に就いては種々情報で承知してゐたがあれ程さは思はなかつた沿岸數十里に亘り幾條も鐵條網を張り渡し要處々々にはベトン製の掩蓋砲壘を建造してゐるが之に要した費用丈けでも數百萬圓に上つてゐるさ思ふ、今夜七時發列車で滿洲里に向ひ歸路はハイラルを視察、六日飛行機で大興安嶺を突破して再び當地に來るつもりだ

四大市長 日本視察に

新京、奉天、チチハル、吉林の四市長は日本内地各主要都市視察のためきる六日出發内地へ向ふ由

上原元帥重態
意識はなほ明瞭

〔東京三日發國通〕上原元帥は五・一五事件後千葉の寓居から上京して居るが、七十八歳の老体さて最近心臟衰弱し一兩日前より重態さなつたが意識は明瞭である

突發事件無き限り 政局は現狀で推移か
政友も頗る自重

〔東京四日發國通〕一時危機を傳へられた軍部對外務の對立も荒木陸相の對外平和方針への轉向で幾分緩和され一方軍事豫算に對しては高橋藏相が殆ど一切を犧牲にし鵜呑みにすることに決してゐるから、假に軍部以外の各閣僚に多少反對があつても政局に影響を及ぼすだけの反對をするさも思はれず、結局豫算は曲りなりにも纏り、これで政局に變動を誘致するやうなことはなくなるが突發事件の起らぬ限り政局は現狀のまゝ推移するものさ觀られるので政友會は極めて自重の態度を執り荷も倒閣機運を釀成するが如き行動は極力警戒を加へ黨の統制第一主義を以て徐ろに政黨の信用恢復につむることを黨の最高指導方針さする旨首腦部の意見一致を見た、隨つて政黨合同聯立内閣運動に對しても單なる政黨連繫の準備工作さして贊成する方針である

主計局原案は
軍部豫算にも大斧鉞
閣議後の折衝は相當困難

〔東京四日發國通〕明年度豫算の中心問題は軍事費の限度決定さ其財政計畫に於ける調和點如何の

『問題』であつて目下開會中の豫算省議では陸海軍の兩省さ大藏省を最後に廻し愼重審議するに手配を極めて居るが、主計局では新規要求全般に對する思ひ切つた大斧鉞を加へ特に軍事費に就ても兩省新規要求七億圓を三億二、三千萬圓程度に大削減した、而も其中には滿洲事件費一億五千萬圓が含まれて居るので國防充實費用さして使用せられたるものは兩省合計して二億圓に滿たず、尤も五相會議の申合せに基づき高橋藏相が内外の諸情勢に即して居る政治的裁斷を下すことになつて居るので主計局の原案よりも相當增額せられるものさ觀られるがそれにしも藏相は五相會議の席上でも軍事費は財政さの調和を損はざる範圍に於て考慮すべき事さ一本釘を刺して居る、併しながら藏相の裁斷さても軍部では尋常一樣の態度で

『承服』する筈無かるべく、從つて第一次豫算閣議後に於ける財政當局さ軍部兩省さの折衝は相當困難な問題を惹起するであらう

兵站司令部 停車場司令部へ

關東軍兵站司令部、新京停車場司令部新京兵站支部は十一月一日から從來の新京停車場司令部に移轉した、電話番號は其儘であるさ

滿鐵辭令

新京檢車區調度方　甲傭　奧山彌五郎
願に依り傭目を免す
新京滯車號方　甲傭　齋藤兵治
命哈爾賓建設事務所車號方

陸軍中堅將校の動き
頗る注目を惹く

〔東京三日發國通〕陸軍省及び參謀本部の中堅少壯將校は二日夜會合時局問題につき重要意見の交換を行つたが、政府の態度に陸軍不滿を傳へられて居る折柄その動きは頗る注目されて居る

政府の無爲無策
全陸軍に不滿擡頭

〔東京三日發國通〕一九三六年を目指して内外非常國策を提唱しつゝあつた荒木陸相は自己の意見さ、他の同僚さの間に越ゆべからざる溝渠あるを確かめたので、靜觀的態度を持することゝなつたが、現内閣の微溫的無爲無策に全陸軍に不滿擡頭、政局の變動さへ豫想されるに至つた

綿布最高限度 設定は容認せぬ
近く發せられる我回訓内容

〔東京三日發國通〕日印會商の日本政府の最後案は一兩日中に上京すべき民間代表さ協議の上決定して、澤田代表へ回訓される筈であるその要點は

一、綿布輸出量、棉花買付に關する協定に對しては總括的制限方式を主張し品種別季節別さする樣な割當の如き細目的制限方式に反對すること
一、基準數量は棉花百萬俵さ綿布四億平方碼さする
一、日本よりの綿布輸出に對する最高限度設定は容認せぬこと
一、スライディングスケール適用數量を一萬俵さし、二百萬平方碼の比例數量も之を引上げしむること

絶對的最後案 提示せん

〔東京三日發國通〕愈よ餘すところ八日足らずにして廢棄さる可き日印條約を前にして兩者は大々的讓歩を爲さざる限り決裂は必至の形勢に在るが帝國政府さしては民間側の意向を充分參酌の上絶對的最後案を提示するものさ見られるが其の最後案は結局次の如きものさ推察される、即ち、綿布並に印棉數量は四億平方碼印棉百萬俵さす、但し綿布數量には最高限の量を定めずバーター制に依つて增減しバーターの基準量に就ては一萬俵買ひに付二百萬平方碼以上さす、右は即ち印棉買付は日印例年の百萬俵を標準さし綿布の輸入については我讓歩案より一億平方碼、原案よりは一億九千七百萬の大讓歩さなる譯で相當合理的根據を有し綿布數量に於て印度側の面を立てる樣に作製して民間當業者がこに滿足するか會商の成否は紙一重さなつた

馬占山 西安に潛む

敗將馬占山は一度歸國するや僞勇軍後援會長朱慶瀾さ義捐金をめぐつて醜い泥試合を續け、却つて馬脚を現し、民衆の憤激を買つて居たが、最近莫干山に居たゝまらず陝西省西安に少數の部下さ共に身を潛めた

東京大阪間夜間飛行 無事終了す
夫々郵便物を滿載して

〔東京三日發國通〕一日の天候不良で延期された大阪、東京間定期夜間飛行は二日夜鳥民飛行場士が二十瓩九百瓦の郵便物を滿載して羽田飛行場を折柄の月明を浴びて一路大阪への壯途につき一方大阪よりは豐島飛行士が午後六時東京に向ひ我が航空界に一線を劃する夜間飛行は此處に誕生した

ブラジル移民の草分け
水野、上塚兩氏 叙勳さる

〔東京三日發國通〕畏き邊りでは菊薫る三日明治節の佳日をトされて今後毎年特殊功勞者に對し叙勳の御沙汰あり其の功績を嘉みせらるる畏き思召により此の度其の第一回の行賞さして二日ブラジル移民の草分け水野龍(七五)上塚周平(五八)の兩氏に對し何れも勳六等に叙せられ單光旭日章を賜はつた

土肥原少將
一年振りで新京に到着
「萬事出直しだ」さ語る

廣島第九旅團長より今回關東軍司令部附さなり、再び奉天特務機關長さして其の活躍を期待されてゐる土肥原賢二少將は一年半振り去る一日大連に上陸、三日午前七時關東軍在京將校其他多數の出迎を受け元氣に着京直ちに大和ホテルに入つたが次の如く語る

未だ正式に役目を仰付かつてゐる譯ではない、恰度一年半振り再びやつて來た譯だが新京はすつかり目新しくなつてゐる、暫く兵隊の訓練ばかりやつて居たので此方の事はサッパリ判らない、改めて再び出直しだ、何ッ特務部の機構擴大、關東軍の改組だつてさうだ、大分騷がれてゐる樣だが自分は役目次第一向判らぬし、從つて意見も無い、萬事勉强の上でまた語らう云々

尚土肥原少將は數日滯京の上、改めて赴奉の模樣である

菊地補助憲兵即死す

〔北安鎭三日發國通〕北安鎭に於て去る八月六日邦人早川愛治氏を殺害した犯人を搜査中のところ卅一日午前四時克山西門外滿洲國人旅館に潛伏中なるを探知し逮捕に向つたところ右犯人は拳銃を以て頑强に抵抗し我補助憲兵伍長勤務上等兵菊地二郎氏は兇彈のため胸部に貫通銃創を受けて即死し同行の通譯矢野重三郎氏も負傷したが屈せず勇敢に格鬪の後遂に之を逮捕した

百二十粁の眞空管
丹羽博士が製作に成功

〔東京四日發國通〕遞信省で使用してゐる國産電送寫眞裝置の發明者さして斯界の權威たる工學博士丹羽保次郎氏は一月頃より弱電力眞空管の研究を續けてゐたが實驗の結果最近二十粁の國産眞空管製作に成功引續き右眞空管で百二十粁の發信機を組立て中であるが年末までには完成の豫定であるが今後の應用さ俟つて世界に誇るべきものさ云はれてゐる

來年の移民地 ハルビン郊外
北滿移民地視察の 梅谷移民部長歸來談

菱刈軍司令官の自衛移民に對する慰問激勵傳達並に今後の移民地區視察の要務を帶び去る十月七日新京發ハルビンより佳木斯、永豐鎭、七虎力及びチチハル、大黑河さ北滿各地を視察中だつた關東軍特務部梅谷移民部長は過日歸京本日左の如く語つた

先づハルビン郊外の來年移民豫定地を視察した、ここは哈市の接續地帶で哈市大都市計畫地區の一部に含まれ拉濱線さ北鐵に挾まれた三円地帶五千町歩、既に土地を買收して移民入植の計畫で目下準備を急いで居る從來通り在鄕軍人を主さするが一般移民も加味する方針である、何れにしても愼重に準備を進めて行く、永豐鎭、七虎力の移民部落は前後十日に亘つて巡視い永豐鎭では丁度孫榮神社の盛大なお祭があつて中々賑かであつた、永豐鎭も七虎力も軍司令官の慰問激勵に非常に感激した、皆中々元氣で冬營の準備をやつて居るそれからハルビンからチチハル、チチハルから大黑河さ飛行機で地方狀況を視察したが、同地方は今後の移民地帶さして極めて好適であるさ看取して來た

地方民家に散在の
銃器を片端から回收

〔北安鎭三日發國通〕從來より匪賊の徹底的掃滅の一策さして、地方民家に散在隱匿する銃器の回收、買上げは最も有效な方法さみられてゐたがその實行は何れの地方にても實行せられて居なかつたが今回立鎭縣にて之を決行する事さなり、先々月九月頃より開始した。第一區は巳に二百八十五挺の無事回收を終り第二區も己に着手、來る十日前後に終了の筈であるが、成績非常に見る可きものあり漸次黑龍江省各縣にても施行さるる筈である

人事往來

▲於保少佐(軍政部顧問)三日午後零時三十分發吉林へ
▲四戸友太郎氏(新京在鄕軍人分會長)三日午後四時三十分發內地へ
▲金璧東氏(新京特別市市長)四日午前七時奉天より歸京
▲馬込信一氏(民務院人事處長)同
▲高屋大佐(關東軍司令部)四日午前九時發奉天へ

經濟欄

海外經濟

▲銀塊及爲替
倫敦銀塊　一八片二分一
同　遠限　一八片一六分九
紐育銀塊　四〇佛二分一
孟買銀塊　[illegible]留比一六分二
米英爲替　[illegible]弗[illegible]仙四分一
米日爲替　[illegible]
米支爲替　[illegible]
スチール株　[illegible]
アナゴンダ株　[illegible]

現物	九仙八〇
十二月限	[illegible]
一月限	[illegible]
三月限	[illegible]
五月限	[illegible]
七月限	[illegible]
十月限	[illegible]

▲上海標金
昨止　高値　安値　本寄　歩値　[illegible]

▲上海日本向　第一回　[illegible]
▲上海倫敦向　賣値　買値　[illegible]
▲上海紐育向　賣値　買値　[illegible]
▲大連金鈔票　現物　十一月十日限　十一月二十七日限　寄付　歩値　[illegible]　出來　不
引

各地市場

▲大連上海向　當日値　安値　高値　出來　[illegible]
▲大連歷台向　[illegible]
▲阪神日米爲替　第一回　[illegible]
▲大阪株式　株新　新紡　新鐘　同　大　[illegible]
▲同短期　新新新　[illegible]
▲大連株式　當先　新　[illegible]
▲大阪三品　當限　十二月限　一月限　二月限　三月限　四月限　先限　[illegible]
▲大阪棉花　當限　先限　[illegible]
▲大阪期米　當限　中限　先限　[illegible]
▲仁川期米　當限　中限　先限　[illegible]　未着
▲横濱生糸　現物　[illegible]

▲神戸豆粕　當限　先限　十一月限　十二月限　[illegible]
▲大連特産　●豆粕、●大豆、●豆油、●高粱、●麻袋、▲カルカッタ麻袋　青筋　鐵筋　替　[illegible]
現物　十一月限　十二月限　一月限　二月限　袋込　出來高　[illegible]

新京市況

糧豆現物
特産現物　大豆　四、一〇　出來　七車
高粱　[illegible]　五車
小豆　二、七〇　二車
包米　[illegible]　三車
同先物出來不申
錢鈔
鈔票對金票　[illegible]
現大洋對金票　[illegible]
國幣對金票　[illegible]
現大洋對鈔票　[illegible]

一抹の哀愁を含み 愼ましく遙拜式擧行

＝明治節の新京＝

菊花香る明治の佳節新京では戸毎に國旗を掲げ各官廳は午前九時頃より嚴かに東都に向ひ遙拜式を行つたが、新京神社でも新京敎化聯盟主催の下に午前七時より關東軍司令官代理小磯參謀長以下將士並に市民多數參列し岡村參謀副長の感話あり、終へて恭々しく東方を拜して式を閉ぢたが當日は奇しくも　明治大帝の第八皇女朝香宮允子内親王殿下御薨去の入電あり式典は晴れやかな裡にも一抹の哀愁を含んでゐた、他方新京署及各學校では同時刻に式を行つたが同十時より軍司令官々邸に於て官民合同の拜賀式が壯重に擧行された

惠通銀行貸金證書 窃取犯人捕はる

意外な裏面犯罪も暴露か

住所不定上島新一こと山本米三(二六)は市内某所居住中村某が保管してゐる惠通銀行貸金證書額面一千五百圓を窃取し鮮人張輔臣氏に現金八百圓で賣却してゐるを新京總領事館署谷口、大谷内兩刑事が探知し犯人捜査中の處三日午後十時ごろ城内某料亭に登樓遊興中を發見逮捕し目下同署で嚴重取調べを進めてゐるが、同證書を中心に意外の犯罪が暴露するものと見られてゐる

鮮人青年の服毒自殺

女に入れ上げ 金に詰つて

二日午後四時半頃東三條通支那風呂泉盛樓で突如廿二、三の青年が苦悶を始めたので驚いて新京署に急報係官出張して取調べるところ青年は市内羽衣町一丁目日滿自動車會社運轉助手洪光浩(二二)と判明同日午後三時頃阿片を多量服毒したもので直ちに滿鐵病院にかつぎ込んで手當を加へたが同夜十時頃遂に絶命した、原因は最近朝鮮料理屋にかよひ過ぎお定りの金に不自由になつたのが因である

一力の仲居さん 美擧

市内日本橋通二〇の二料亭一力こと齋藤定氏方仲居黒川ハツヱさんは昨年九月現金九圓を拾ひ新京署に屆出てゐたが本年九月落し主不明で下附されたがハツヱさんは受取ると同時に現金六圓を加へ新京署貧民救濟會に寄附した

宿料不拂ひで 告訴さる

原籍鹿兒島縣出水郡水手村目下住所不定前田正寛(三七)は宿泊料七百六十九圓を踏倒し市内日出町協和旅館主石橋道雄氏より告訴された前田は本年二月來京し土地及木材賣買で一儲けせんと市内有力者二三名を取込み計畫を立て仕事に着手したが、意の如くならず前記協和旅館に妻を連れ三月四日より七月二十日迄投宿し大盡顔をしてゐたもので言を左右にし宿泊料を支拂はず誠意を示さないので遂に石橋氏は告訴するに至つたものである

滿洲國入りの警官隊 各機關見學

過般日本外務省、關東廳より滿洲國入りをし、目下講習を受けつゝある警務指導官第一回二百名、第二回百五十名計三百五十名は本日首都警察廳執政府、國務院、民政部、法院、檢察廳、監獄、司法部等を順次見學、午後二時半見學を終つたが一行は國務院に於ては鄭國務總理、遠藤總務廳長の懇切なる訓示を受け、司法部に於ても馮總長、栗山法務司長の訓示があつた

故武藤元帥百日祭 嚴に執行さる

故武藤元帥の百日祭は既報の通り四日午前十一時から新京神社で擧行された、祭典委員長岡村參謀副長、長官代理小磯參謀長以下關東軍幕僚、鄭國務總理、山内事務所長代理、各學校長多數參列あり、修祓、百日祭執行の旨神前奏上、献饌、百日祭詞、小磯長官代理の祭文奉讀あり、十一時終了した、なほ祭典後一般拜禮あつた

新京特別市敎育會 日曜日に發會式

新京敎育界の有志によつて組織準備中であつた新京特別市敎育會は準備愈よ整つたので來る五日(日曜)午前九時から自强學校(交通部裏手)内で開會式を擧行することになつた、文敎部、市公署方面で相當力瘤を入れて居ることであり盛會が豫想されてゐる

性根の直らぬ 京樂の藝妓

自殺の遺書を置き再度逃走を企てた城内東三馬路料亭京樂こと宮崎松男氏抱へ藝妓明石こと辻千鶴子(二二)は既報の如く奉天署員に取押へられ再び同料亭で働いてゐたが三日夜情夫勝木こと朴勝和(二七)が來京し手引せんとしてゐるを家人が發見新京總領事館署に屆出た同情夫勝木は詐欺犯人で同署からの手配中のもので同午後十時新京驛發列車で逃走せんとしてゐるを同署谷口大谷内兩刑事に逮捕された

醫大辯論大會

滿洲醫科大學辯論部主催、滿洲國協和會、地方事務所後援の滿洲醫科大學辯論大會は既報の如く四日午後六時から新京高等女學校講堂で行はれた

明夜六時廿分凱旋

五日午後六時二十分〇兵第〇〇〇隊及び第〇〇〇隊〇〇名新京驛發内地へ凱旋、同九時三十分發遺骨一体悲しき凱旋の途に上る

新京から淸津へ 直通列車試乘 (八)

羅津雄基を經て京城大連新京

滿鮮周遊感じたまゝ　松本生

朝鮮總督府に至り先づ田中外事課長に逢ふ、田中氏は氏が京畿道警察部長時代、記者が京城日報にあつたころから面識あり種々むづかしい問題を持ち込んでは手古擢らせた間柄、それだけに氏が日本官界における朝鮮人問題の最高權威であるを知るのみでなく、私的にもよくその性格、長短を記者は知つてゐる、そこで在滿朝鮮人問題を朝鮮總督府外事課長として、どうみてゐるか、どんなことを希望してゐるか、といつた問題についてたゞした、田中氏の答へは至極アッサリと明確に次の如く語つた

▽……△

日本といふ國は日韓併合によつて朝鮮といふ女房をもらつたわけだ、たとへ、その女がヒステリーであつても、また少しぐらゐ家風にあはなくとも堂々と結婚式をあげ、披露宴まですませようよしで、金はあるし、氣立はやさしい、家風にもあひそうだそこで日本といふ我がまゝな亭主はどうもすると妻の許へは近ごろよりつかず妾の方へばかり入り浸り勝ち、相方の間には既に子まで出來た間柄でありながらこの不安は近ごろ去らないといつた有樣だネ

▽……△

こういふのである、なるほど記者が新京において聞く在滿朝鮮人多數の叫びをそのまゝ反映してゐる言葉のやうである滿洲事變の起るまで朝鮮人勞働者は内地勞働市場への進出をはゞまれ、滿洲においては舊東北軍閥に言語に絶する壓迫をうけ、その滿洲進出は容易ならぬのみならず吉敦沿線、萬寶山、その他彼等の力によつて開拓せられた水田すら舊東北軍閥の爲に蹴散らされていはゆる避難朝鮮人農民として歸鮮しなければならなかつた、當時日本官憲はこれら朝鮮人農民のため積極的解決の方途に出づるなく、悉く消極的な救濟のみに當つてゐたのである、そこへ萬寶山事件、中村大尉事件によつて

積もるうらみは萬寶山よ
それもそじやないか白衣の同胞
暴虐非道の振舞ひっけて
飢えに泣くのをみてらりよか

白衣の同胞救濟のため生命線を護れさ、滿洲事變が勃發したのである

▽……△

然るに戰塵既に納り、專ら經濟建設に向はんとするに及んで果してこの白衣の同胞のために如何ほどの施設がなされつゝあるか、勿論軍當局には國家百年の大計が藏されてゐることは考へられるが、現實在滿朝鮮人のために新に如何なる施設が加へられつゝあるか彼等はいはゆる「どうも朝鮮人が近ごろ日本人面してはびこり過ぎる」この言葉と、滿洲人からは「朝鮮人のクセに」この言葉から内地人、滿洲人双方からいためつけられつゝあるといつた不調さを抱きつゝあるのではないか白衣の同胞のために立つた滿洲事變に有終の美あらしめ、彼等朝鮮人のため「これ〳〵の新施設をなさんとするものである現になしつゝあるものである」といふことを一つこの際ハッキリさせておくべきではなかろうか勿論それは彼等に依頼心を起さしめない程度において……(寫眞朝鮮總督府全景)

立退を肯ぜず 遂に強制處分

太子堂裏の借家をめぐる 家屋明渡し訴訟完了

延び行く新京が生んだ悲慘事……公主嶺井本忠一氏所有の市内祝町一丁目太子堂裏長屋煉瓦建一棟六戸＝新築＝をするため居住者田村重壽氏外五名に對し度々立退方を交渉したが聞き入れず遂に訴訟沙汰となつて双方が爭つた結果、去月五日新京總領事館裁判所で田村氏五名に對し立退くべしとの判決が下つた、然るに容易に立退かざるため同裁判所では三日強制執行處分に付し立退を命じたゝめ六名の者は狼狽してみたが手の下し樣もなく同夜は仕方なく戸外で焚火をなし頑張つて見たが寒さのためたへられず遂に新京署へ出頭し同署の手を通じ嘆願方を依頼して來た、同署では強制執行處分を受けた後では仕方なく＝一蹴＝した、新京で家屋明渡しで強制執行處分を受けたのは今回で二回目である

大連の紙幣僞造犯 昨日逮捕さる

流通額既に十萬以上に達す

〔大連三日發國通〕大連署高等係では最近市内の銀行兩替店、錢莊市場に五圓、十圓の巧妙なる僞造交通銀行券の流通せる事實を探知、内偵中のところ大連市内に右僞造紙幣の賣捌元が存在し五十萬圓の僞造紙幣が隱匿され已に五千圓の僞紙幣が一千二三百圓位で取引され、市内に少くとも十萬圓以上のものが行使されてゐる事實をつきとめるに至り司法係と協力大活動の結果熊本縣天草郡御領六四九九元熊本縣小學校敎員、市内大黒町八七の土地ブローカー松下臘(四三)を檢擧、目下取調べ中なるも該紙幣の巧妙なる點及廣範圍に亘る行使より見て事件は意外に進展するものと觀られてゐる

四月頃から 僞造に着手

〔大連三日發國通〕銀行券僞造事件は大連署徹宵の大活動に依り首魁と目される市内聖德街二丁目居住大阪市天王寺區小宮町四三竹田勝三郎を逮捕するに至つた、右竹田は本年一月大阪の伊藤某より密造中の交通銀行紙幣買取方の交渉を受け、自分の手で密造を計畫し拾圓紙幣六十枚を買入れ大阪より印刷機械を取寄せ市外大房身に支那家屋を買入れ此處に本據を構え妻の弟鈴木虎吉及び市内浪速町入共佐五郎方加藤親吉(四〇)を引入れ本年四月頃より僞造に着手したのであるが彼等の手で密造せる拾圓券二百數十枚は殆ど大連で密賣されたものである、尚ほ大量の僞造紙幣が隱匿されてゐるらしく共犯者の檢擧と共に大量紙幣は大阪方面に密送されてゐる疑濃厚となり大連署では大阪府刑事課に手配をした

新記錄を續出

第七回日本体育大會終る

〔東京三日發國通〕三日の明治節を飾る明治神宮競技大會最終日は朗らかな陽光を浴びて有終の美を收めんと各選手の力鬪熱戰は籠球に、排球に、劍道に各々決勝に臨み相撲、馬術、ボート等の壯烈な爭覇戰は非常時日本を象徴して世界記錄、日本記錄續出して頗る盛會裡に第七回大會を終了した

この日体育大會は　朝香宮妃允子内親王殿下御薨去につき半旗を掲揚し選手は默禱して哀悼の意を表した

中京勝つ 對明石野球

3A―2

〔東京三日發國通〕神宮競技中人氣の焦點となつた中京商業對明石中學の中等學校選拔野球試合決勝戰は球場の隅々まで埋め盡した數萬の觀衆を集めて午前十時明石先攻で開始中京は吉田を明石は中田をプレートに送り此處甲子園で二十五回を完投した兩巨腕投手が顏を合せ息詰まる接戰を展開したが結局中京三A對二で明石を破り覇權は常勝中京の手に歸した、經過左の如し

	1	2	3	4	5	6	7	8	9	計
明石	0	1	0	0	0	1	0	0	0	2
中京	0	1	1	0	0	0	1	0	A	3A

△バッテリー
明石 中出、福島
中京 吉田、野口
明石、安打三、過失三、中京安打五、過失二であつた

明治優勝

神宮大人野球戰

〔東京三日發國通〕神宮大會新人野球決勝戰明治對慶應の試合は午後二時慶應先攻で開始されたが結局十A對九で明治が優勝した、猛烈な打擊戰展開され慶應の安打十二本に對し明治は十六本であつた、スコアー左の如し

	1	2	3	4	5	6	7	8	9	計
慶應	0	0	5	0	0	0	1	2	1	9
明治	1	2	1	0	0	5	0	1	A	10A

△バッテリー
慶應 岸本、櫻井
明治 折井、田所、櫻井

マラソン 世界最高記錄を樹立

〔東京三日發國通〕明治神宮の競技大會はフルマラソンに於て香川縣楠選手は二時間三十一分十秒と云ふ世界最高記錄を樹立した

街の日記

高女生愈よ 兵士の慰問に

創立十周年記念行事のため兵士慰問の方面には手の廻り兼ねてゐた新京高等女學校では昨今稍々落ちついたので以前通り在滿兵士の慰問につとめることにした、その手始めとして先日來生徒に慰問文を綴らしてゐたが皆出揃つたのでこれにちよつとした手藝品、例へばマスク、短册、色紙、シヲリ、お人形等を添へて關東軍の手を經て各地に轉戰してゐる兵隊さんに發送することゝした、同時に彼等兵士、傷病兵の一番慰めとなつて讀まれる古雜誌を各自持參してこれも發送する手筈になつてゐるが、二日間で集つた古雜誌が同校職員室に山と積み重ねてあるが彼女等の熱心振りに學校側でも大喜びである

新京高女に スケートリング

後一ケ月に迫つたスケートのシーズンに備へるため新京高等女學校では三日から校庭にリンクの新設にとり掛つた、長さ三十五メートル、幅二十八メートルの小規模のものでこれが完成は兩三日で本年度は特に一般婦人に開放して盛況を見るものとみられる

兵士ホームへ バザー益金を

新京兵士ホームの兵士慰問[illegible]告を聽いた新京高等女學校々友會ではそのお禮を兼ねて先達の同校創立十周年記念の際のバザー賣上純益金二十圓を十月二十八日附けで新京兵士ホームへ寄附をなした、これを受納した同ホームでは十一月一日附けで女學校々友會宛お禮狀を出し

室町小學校 渡邊訓導結婚

新京室町小學校訓導渡邊亮氏は同校訓導峯上三良、新京日々新聞社員谷啓二郎兩氏夫妻の媒酌により前滿洲銀行新京支店長今村榮松氏長女竹子さんと渡邊氏の郷里で結婚式を擧げ四日午後五時から市内東三條通宴樓で知己友人を招待披露宴を催した、渡邊氏は奉天敎專竹子さんは新京高女の出身である

電氣時計が 遅れてゐるから 注意されたいと

滿電新京發電所のタービンが三日不可抗力の狂ひを生じこれに伴つて市中で使用してゐる電氣時計が十八分遲れることになるが需用家から何の問合せもないところから考へると其儘になつてゐるものと思はれるから、電氣時計を購入使用してゐる向は此際滿電支店に問合せ正確な時刻に直されたいと

盜難屆

▲市内三笠町四丁目一九天順班こと季春芳方三日午後三時三十分ごろ家人不在中何者かが浸入し女用オーバー一着外數點を窃取された

▲後大房身長谷川組出張所現場主任西條武二氏方一日午後二時ごろ逃走馬を逮捕するため家人不在中何者か侵入し現金二百十圓懷中時計クローム側十四型時價十圓を窃取された

落しもの

▲奉天中央銀行造幣廠勤務高橋八三郎氏は四日午後九時ごろ富士町六丁目から驛に行く間に女持ジャバラ付財布一個在中現金十七圓余九十圓電報爲替受領證一枚萬年筆一本を落した

▲飛行第十二大隊曹長大谷重治郎氏は三日午前九時三十分ごろ飛行隊から三笠町二丁目宮崎藥房前で馬車から下車の際風呂敷包一個在中明治節の祝賀の菓子を忘れた

▲新京郵便局電報配達夫髙橋留六氏は三日午後一時三十分ごろ永牛認印(髙橋)を憲兵分隊前路上に落した

▲人舟町二丁目一番地美馬チヨ子さんは三日午後三時廿分ごろ客馬車上に毛糸のショール一枚時價三圓を忘れた

▲三笠町二ノ九、カフェー三笠こと阿曾市太郎氏は一日隣家火災の際道路に持出した防寒用オーバー一着毛皮付時價百五十圓外數點が紛失した

▲西三條通一、奥田國一氏は三日午後九時五十分ごろ三笠町四丁目から自宅に歸宅馬車上に風呂敷包一在中疊職山庵丁一、針その他若干時價十圓を忘れた

▲關東軍電信隊第三大隊有源中隊長島精一郎氏は三十一日午前七時ごろ客馬車上に軍隊用雜嚢一個在中胃頬、手紙若干水筒一個を忘れた

▲三笠町二丁目十一番地久和田昌藏氏は一日隣家火災の際庭先に持出したオーバー一着五十四圓、外數點が紛失した

▲日本橋通三十一番地富來洋行内香川義登氏は二日午後六時ごろ馬車上に風呂敷包一個在中黒モスキン三圓、縞ボーラ一圓を忘れた

▲曙町四丁目大番地三利公司内大正寫眞工藝所西田猛雄氏は二日午後四時ごろ馬車上に寫眞組立檢函中判キャリチフド時價百圓を忘れた

映画だより

今夜からモロッコと 長二郎の菊五郎格子

＝長春座で 場される＝

長春座は今夜と明日の日曜日は晝夜パラマウントのオールトーキー、ゲイリークーパー主演のモロッコと特別番外松竹キネマ特作、林長二郎主演飯塚敏子井上久榮千曲里子助演し菊五郎格子を上場する、料金八十錢、軍人學生六十錢小人三十錢、因に先頃紹介したモロッコの梗概のつゞき

街角でトムを待つてゐた彼の最近の情婦は、彼アミイジョリイとの交渉をねたんで乞食を二人の歩いてゐる後から襲はせた、まもなくトム、ブラウン騒擾罪で捕へられた、翌日トムが呼び出した士官は、トムがどうしても名を出さない二人の女のうち、一人は己れの妻で今一人はアミイ、ジョリイであることをよく知つてゐた

トムは放免になつた、その代り明日沙漠の奥地のアマルフアに向ふ部隊に加へられた、トム、ブラウンは、そこで士官が己れを殺さうと企てゝゐることを知つてゐた

その夜キャバレエの女の室で、女は遂にトム、ブラウンと地中海の北岸に逃けやうと云つた

一時間もだまつてそつぽをむいてゐた二人だつたけれどもはかに燃え始めた愛は強い勢のうちに滿つてゐたのかも知れないだからトム、ブラウンがたち上つて(せめて十年前に逢ひたかつたなあ)と云つた時には、女はたまらない氣持ちだつたやがてトムは、昨夜貰つた鍵をそこにおいて戸をあけた、そしてうるさうにふりがへつて云ふのだ(まあ大事にしなよそしてなるたけ早くモロッコを離れるんだね)その時女はなんかを隱すやうにだまつてピアノをひいた

明石綠郞と 木下八百子

六日から長春座

明石綠郞、木下八百子男女合同大一座は六日夜から長春座で開演する、明石、木下以下數十名で重なる幹部俳優は石本美之助、東堂好郞、大島健之助、若宮銀平、林誠太郞、吉川一郞、竹川誠一、前田隆太郞、藤原隆、瀬山英二郞、島津國二、寺田健一、霧島直子、岡田春子、河村陽子、吉井初子、村田文榮、清元梅彌、瀬川光枝らで初日狂言は左の通り

▲時代劇「淚の渡り鳥」一場
▲現代劇「瀧の白糸」一幕五場
▲時代劇「定九郞懺悔」一幕六場
▲現代劇「紙芝居」一幕二場

現代劇瀧の白系は先頃やはり長春座で遠山滿と小原小春が演つたが今度は明石と木下が演るだらうから比較して觀るのも一興だらう

熊谷巖代議士 自宅で縊死

〔東京三日發國通〕政友會前總務、岩手縣選出代議士熊谷巖氏は岩手銀行疑獄事件連座後靜養中であつたが、自宅の土藏の中で昨日午後縊死を遂げた

新京日本基督敎會集會

一、日曜學校　午前九時より
二、朝拜　午前十時十分より「コリント前書に就いて」　吉川牧師
三、夕拜　午後七時より「ペテロ研究第七講」　吉川牧師

日の出を拜するつどひ

五日(日曜日)朝六時〇分より西公園誠忠碑前にて(新京日出時刻六時十八分)

慶安異聞 艷魔地獄
（映畫化・舞臺上演）玉水三郎（作）長谷川小信（畫）

（八十二）

[illegible]飾りの耳（二）

久米の平内、仲々如才ない。頭から旗本が悪いといふと、大久保彦左衛門御機嫌が悪からうと思つて、先づ町奴が悪いと口を切つた。

彦左衛門は眉を顰めて、

「ハヽア、して見ると水野十郎左衛門が幡随院長兵衛を欺き殺したので何か其復讐に、兒分が、其から企みを致したのか」

「イエ／＼それとは、全然別物で……町奴唐犬權兵衛と申す者、青山主膳様お邸へ忍び入り、女を奪ひ、其上、御用人稲川忠太夫様を生捕として我家へ連れ行き、擅に斬り殺しましたる由にございます」

「それは怪しからん奴だ。憎むべきは唐犬權兵衛と申す奴だ。何故町奉行は之を召捕んのだ」

「さア其處に一つ又もん猶がございましてな。町奉行に於ても青山様が以前同じ町奉行であつた關係から、一寸遠慮の形」

「コレ／＼平内、そりや申す所が違ふではないか。青山に理があつて、町奴を召捕るに何が遠慮」

「イエ其青山様が、女を前に勾引した態になつて居りましてな」

「ナニ旗本ともある者が、女を誘拐したとか、憎むべきは青山主膳」

「御老體、左様立腹許り遊ばしてはいけません。先づ終りまでお聞き下さるやう……」

「オ、さうだ。ツイ話に實が入ると、俺は腹を立てゝいかん」

「其女と申すのが、吉原の揚げ屋三浦屋抱への遊女、大淀と申す女でございます」

「フーム面白いな」

「大金を費しまして、町奴權兵衛が之を落籍致しましたを、青山様が闇原土手に於て、浮浪の者を雇ひ、大淀を奪つてお邸へお連れになりましたのです」

「フーム成程」

「それを怒つて、權兵衛が無法にも、青山様のお邸へ忍び入り、大淀を奪ひ返しました上、追跡し來つた用人を生捕とし、何か大淀の姉の仇討とかで、忠太夫と申す用人、斬られたと申す事でございます」

「ナニ姉の仇討……益々面白い一件ぢやの、だが平内、今聞く所では、唐犬權兵衛が悪いのではなくして、青山主膳に曲がある、其方の申す所も違つてゐるやうだ」

「左様、さう仰しやれば、マアそんなもの」

到頭大久保に煽りをかけて了つた平内、言葉を續けて、

「御老體にも御存知でございませう。青山様が町奉行御勤役中、謀叛人高坂甚内を召捕られましたる手柄を……あれが今度の間違ひの元となつて居りますので……手前も先つ此位しか、聞き知つて居りませぬが、青山様にお尋ねなすつては如何でございませう」

「フム、捨置き難き一儀だ。彼と青山も吟味して呉れやう」

平内は大淀のお八重の一件、彦左衛門の肺腑を衝くやうに、針を刺して話つた。

けれども小島三平の事は、一言半句も言はなかつた。

彦左衛門は頷いて、

「平内、能く詳しく話して呉れた。是程の一大事が起りながら、水野、加賀爪などの旗本連中は、青山の不利と見て、俺には何も話しはせなんだ。可し／＼一つ吟味に取懸らう……だが迂闊なことして、逆捻を食つてはどうもならん。能く／＼分別の上にせねばならん。平内今日は歸る」

「マア御悠りなさつては如何。唯今酒肴をも命じて居ります」

「イヤ斯かる一大事出來の折柄、酒どころではない」

ズン／＼歸つて了つた。

十一月五日 日曜　舊九月十八日　乙亥　友引　除　昴宿

●一白の人　氣運は平調なれど新計畫を樹つれば害あり　辛と丑と寅が吉
●二黑の人　面白からざる傾向を有す定業に勵まるべし　甲と庚と丑が吉
●三碧の人　進で損せず勇躍すべき日　開店起業新築等吉　未と亥と癸が吉
●四綠の人　輕々しく望みを起して損失を招かんとす　己と未と癸が吉
●五黃の人　諸事識者の指導に依りて進むが安全なる日　卯と丙と癸が吉
●六白の人　言ふ所大にして實績擧らず後日の悔を遺す　乙と丁と申が吉
●七赤の人　運勢極めて不良なる日我意を通さぬが安全　甲と庚と亥が吉
●八白の人　勇氣に逸りて引込の附かぬ事あり失敗の本　庚と戊と丑が吉
●九紫の人　奮起すれば名利共に擧る病厄怪我注意肝要　巳と丙と戊が吉

新京日日新聞
新京日日新聞社

滿鐵機構改正問題

關東軍と滿鐵の意見は大体一致す

沼田中佐近く再び上京せん

〔東京四日發國通〕滿鐵機構の改正については引續き關東軍特務部と滿鐵當局との間に協議されてゐるが兩者の意見は大體一致を見たので、特務部總務課長沼田中佐は改造案を携行して近日中再び上京、中央部と打合せ度き旨陸軍中央部に報告があつた、場合によつては同課長と共に小磯參謀長も上京することになるやも知れぬと言はれてゐる、而して滿鐵機構の改正については陸軍中央部では從來の滿洲鐵道以外今後滿洲國家が新に關東軍司令官に經營を委任されたる鐵道の監督權を勅令並に法律を以て明確に規定せんとするのが眼目であるから之に依つて軍部、拓務省間に問題を惹起する如き事はないと觀てゐる、關東軍と滿鐵にて作成される具體案の最後的決定も關東軍で單獨の會議等開催せず陸軍拓務兩當局の協議に依つて決定を見るであらうと觀られてゐる

內政改革計畫

閣僚間に意志疎通を缺き

將來に一抹の不安

〔東京四日發國通〕五相會議で決定した國防、外交の基調となるべき國內改革を廻る

『劃期』的政策實施に就いては齋藤首相以下他の閣僚が荒木陸相の眞意を諒解せざる向きあるに鑑み、荒木陸相は機を見て總理に農村問題思想問題教育問題解決の急務を說き、其の促進を圖らんとする模樣である、而して豫算閣議が開かれるので其の爲め國策審議が自然二義的になる怖れあり荒木陸相は國策の大綱だけでも豫算閣議前若しくは豫算閣議と並行して審議せんことを要望してゐる、右に就き軍中央部の中堅將校も之れを支持し二日夜の會合に於ても

『强硬』主張を說いて今少し積極的に荒木陸相を支持するやう申合せた程で、從つて齋藤首相以下各閣僚が一時的の方策により進まんとせば荒木陸相と正面衝突をする怖れあり政局は豫算案より此點に就き一抹の不安が豫想されてゐる

滿洲政權承認

聯盟阿片諮問委員會席上

胡支那代表の聲明

〔ジユネーヴ三日發國通〕聯盟阿片諮問委員會の三日の公開會議は、滿洲國に於ける痲藥類の供給に關し各代表間に長時間に亘る論戰が行はれたが、席上支那代表胡世澤氏は事實上滿洲國の現政權を承認せる旨を述べ左の如く聲明した

滿洲國の名稱を受諾することは出來ないが支那は現に滿洲並に熱河に勢力を持つてゐる政權に同意を表するものである

本年度の徵兵終決處分

新京警察署兵事係

本年度徵兵檢査を受け甲種合格のものは國民の精銳として大部分現役に、一小部分

『第二』第二補充兵に、第一乙種合格のものは甲種に亞ぐものとして大部分第一補充兵に一部を以て第二補充兵に編入さるるので抽籤札が既に本籍地所管の聯隊區司令官から府縣兵事官、支廳長等を經て市町、村長より本人に交付された筈である、徵兵終決處分の結果は現役兵證書、第一補充兵證書、第二補充兵證書、徵集延期證書兵役免除證書を以て本月中に傳達される證書の交付は抽籤札の場合と同じで當管內に在留するものに對しても本籍地の關係官公衙から本人へ

『直接』交付するか父兄を通じて交付される未交付の向は總て本籍地留守宅か市役所、役場へ照會の上確實に接受するがよい

○現役兵證書を受領したるものの心得

指定の日時迄に健全な體軀を以て入營部隊に到着するは必然のことであるが當地出發に際しては當係に出頭の上在留に關する證明手續を完了し、公務乘車、乘船證を受領係員から旅行其他入營に關する細部の心得等を承合するがよい

○第一補充兵役に編入せられたるものの心得

十二月一日から名譽ある在鄉軍人として服役するのであるから兵役法施行規則第六十五條に據り其の在留を關東軍司令官に屆出ねばならぬ在鄉軍人分會にも入會し先輩、幹部等の指導を受けるがよい先づ本月中に第一補充兵證書を受領し之を携へ當係に出頭服役間履行すべき諸般の事項を確認し在鄉軍人たるの重大責務を果たすべき其の第一歩を確固たる信念の下に踏み出すべきである

從來往々にして甲種、一乙、二乙等に合格しあるものが徵兵終決處分なるものに無關心なるが故に補充兵證書を本籍地に存置放擲してありて自己が第一補充兵役に在る堂々たる在鄉軍人なることを知らずして管內に在留し其の身分は關東軍統轄下に於て本籍地の同樣に取扱はるべきものなるに本籍地所管の聯隊區より簡閱點呼を令せられ周章狼狽、在留手續の上關東軍の特別なる取扱ひを受けたものあるが中には本籍地に於ける事故者として點呼執行官の告發を受けたものがある

○第二補充兵役に編入せられたるものの心得

本年十二月一日から十二年四ケ月兵役の義務に服するものであるが證書には第一補充兵と異り步、騎、砲工輜重、航空等の兵科が決定されてゐない、平素に於て履行すべき屆出等の事項は賦課されてゐない

○徵集延期は兵役法第四十一條(在學)、第四十二條(在帝國外)該當者に對しても證書を交付されるが事由の存する限り保管せねばならぬ

○徵集免除の證書を交付されたものは遺憾ながら崇高且嚴肅なる兵役の義務に服するの榮譽を荷ふことは出來ないが帝國青年の活躍舞臺は他にもあるのであるから愈よ切磋勵精なれる方面に十分の努力を積むがよい

特別市教育會發會式

廣く準備委員會を開いて發會の日をいそぎつつあつた新京特別市教育會は會員募集締切りの二十九日まで二百名を算する盛況で愈よ五日午前十一時自彊學校(交通部裏)に於て發會式が擧行される事となつた、因に當日のプログラムは左記の通りである

一、全体入場
二、國旗三敬禮　一同
三、國歌合唱　一同
四、開會の辭　馬敎育科長
五、經過報告　滿校長
六、宣言朗讀、　徐校長
七、役員推擧　馬敎育科長
八、理事長挨拶　未定
九、來賓祝辭
一〇、會員演說
一一、閉會の辭　馬敎育科長

關東洲內に滿洲國幣流通

正金鈔票は廢止に

日滿間にいよいよ諒解成立

〔東京四日發國通〕日滿金融問題は此の夏以來大藏省から富田理財局長、青木監督管理部長、相田事務官が渡滿して滿洲國政府並に關東軍特務部と交涉中であつたが、左の一項は日滿間に左の如く諒解成立した

滿洲中銀の國幣を關東州內に流通せしむるを認め、正金銀行の鈔票の流通を廢止す、但し中銀は正金に對し鈔票廢止に伴ひ相當の保障を爲すものとす

併しお實現には相當の準備を要し實現までには尙ほ時日を要する模樣である

具體折衝にはまだ至らない

財政部 星野總務司長談

日滿經濟統制の見地より滿洲國幣の關東州內に於ける流通權を認め正金發行の鈔票廢止の諒解が日滿兩當局間に成立近く實現を觀ることとなつたが右に關し星野財政部總務司長は語る

國幣の州內に於ける發行問題は中銀大連支行設置以來の懸案であり、今夏富田大藏省理財局長、青木監督管理部長の來滿より大体に於て日滿間に諒解は成立した鈔票の廢止は滿洲國幣制統一上の重大問題で實現迄には相當時日を要すると思はれるが、未だ日本側との間に具体的折衝を開始する迄に至つて居ない

中銀貨幣發行高

滿洲中央銀行紙幣並鑄幣發行每週平均額表(自十月二十日至廿六日)左の通り

項目	金額
紙幣發行額	一〇九、四〇六、四七五圓九六
準備	六三、一九一、六七一圓〇五
保證	四六、二一四、八〇四圓九一
鑄幣發行額	六四〇、二六五圓七一

ハルビンの武道場落成

〔ハルビン三日發國通〕十一月三日菊花薫る明治の佳節に際しハルビンに於ては豫ねて在哈武道愛好者の後援で工事を急いでゐた北滿第一線に於ける唯一の武道々場「大道館」の落成式が擧行された、式後凜々しい柔劍道の型並びに模範試合が行はれた外、滿洲國古來の拳術の披露があつた。尙ほ守島總領事は當日午後五時より日滿クラブに日滿諸名士を招いて御茶の會を催した

國都建設區域內の上下水道取付

ぜひ御注意下さい

國都建設區域內に於ける新築家屋への給水引込および下水道連絡工事は豫め當局指定の

『樣式』に據り各自が手續を行ひ其の上施行することに定められてありますが未だ一般に徹底しない向も有り、之れが爲め相互に迷惑を及ぼしますから御注意を願ひます。中には往々新家屋に移轉さる直前に於て急設方を申込まるる者がありますが、結氷期を控へ申込者多數の折柄到底速急には施行し難い狀態にありますから、家屋を新築された方で未だ之等の申込手續をせられない方は至急

『所定』の手續を採つて戴き度いのであります。尙手續方法は大体左記の通りでありますから不明の點は當局水道科(電八三三一)に照會せを願ひます

一、給水工事申込順序

所要書類
一、給水工事請求書
二、流末裝置承認請求書
三、流末裝置工事竣工及着手屆
四、給水開始請求書

一、給水工事請求書を提出しなさい(本請求書には所定の樣式により位置圖平面圖添附の上當局水道科に御出し下さい

局は本請求により可及的迅速に調査をなし、設計書を作成し請求者に對し豫納金(工事費)の請求を致します

此の手續が濟みますれば納入濟の者より順次施行します、但し豫納金は工事施行完了後精算をしまして其の過不足に對し夫々還附するか或は追加金を申受けます

尙豫納金の通知を受ける日より十日以內に之を納附しませんと其の請求を取消したるものと看做し失効となります

二、流末裝置(屋內給水設備)承認請求書を提出しなさい

此の書類には設計書施工圖を添附せねばなりません。局は本請求により設計の審査及材料の檢査を爲し(不具合の个所は手直しを命ぜられます)手數料として水栓一ケに付き國幣一圓を申受けます、但し最高は國幣二十圓に止め其の工事を取消した場合と雖も減額致しませぬ

三、流末裝置工事竣工屆と着手屆を提出しなさい

流末裝置工事着手屆と竣工屆を提出せねばなりませぬ

四、給水請求書を提出しなさい

給水請求書は給水開始申込書のことであります、局は本請求により開栓致しまして給水を開始致します

二、下水道連絡工事

一、私設汚水道施設許可願を提出しなさい

本願書には位置、平面圖、縱斷面圖及構造圖等の添附を要します

局は本請求により出來得る丈速かに(調査)檢査をなし許可書を下附して直ちに本管に連絡致します但し不具合の个所がありました場合は手直しをして戴かねばなりませぬ

尙敷地內布設を當局に依賴さる向に對しては給水工事同樣豫納金を請求し納入濟の者より順次施行致すのであります

米國艦隊を太平洋に集中

再び太平洋移駐か

〔ワシントン三日發國通〕ルーズヴエルト大統領は三日海軍當局に對し一九三四年夏季を期し大西洋偵察太平洋戰鬪兩艦隊を根幹とする米國艦隊を大西洋に集中せしめる旨言明した、米國艦隊は明春三隻乃至四隻の戰鬪艦を除く主力を擧げて太平洋岸の根據地を出發し大西洋に向ひ其後再び太平洋に歸還するものと觀られるが艦隊移駐の詳細は未だ決定を見るに至らない、ルーズヴエルト大統領は來年早々パナマ運河經由布哇方面視察の途に上る豫定なので米國艦隊の移動も大統領の觀察同時に決定されるものと解されてゐる

一つのヂエスチユアか

〔ワシントン三日發國通〕米國が嚢に艦隊を太平洋に集中したのは、日支事件を繞る日米關係の緊迫に備へたものであることは自他共に認める事實である、然るに今回スワンソン海軍長官がハワイ方面觀察の結果、右集中政策を變更するに決したのは、表面大西太平兩洋に於ける海洋作戰に習熟せしめる必要に基くものと云はれてゐるが、極東の情勢が幾分緩和するに至つた結果、日本に對する一つのヂエスチユーアとして重要意義を有するものである

遠藤廳長

內地へ向ふ

滿洲國國務院總務廳長遠藤柳作氏は來る六日午前九時發列車で日本へ向ふ、往復二十日間の豫定であると

熱河派遣活寫班歸京

去る十月一日文教部より熱河に派遣された活動映寫班一行四名は非常な成功を收めて本日新京に歸着したが泉澤班長の報告によれば出發以來月餘に亘り一行は「滿洲國全貌」「熱河の皇軍」其他滿洲國の實狀及び治安維持に任ずる皇軍の活動振りを紹介すべき映畫を携へ北票、興隆、古北口、平泉、凌源、承德、朝陽、建平、赤峰等十六ケ所に於て二十七日に亘る公開映寫をなし延人員四萬人以上の地方人民に多大の感動を與へ、箱の中から不思議な光が放射され其中で生動する映像は人民を驚倒せしめ大評判となり到るところで日延を要求され豫期以上の效果を收めた

將に步を移さんとする

日支外交關係の一打診 (二)

支那の對日外交策さはない

轉向の第一の現れとして現はれたのは排日外交家の一人である羅文幹氏を外交總長の職から辭せしめ、その後任に「一面抵抗一面交涉」のスローガンの主汪兆銘氏を迎へた事である

×

支那の外交轉向もありていに極く露骨に評すれば支那自身の御都合主義からかく轉換されたものだと言ひ得ないこともない

「他國本願は結局駄目だ」それは徒らに自國の禍を深めるに過ぎない、自力更生以外生きる途は今の所ない、徐ろに日支直接交涉の時機を待ち、支那存亡の危急から有利に救はれる途を求めるのが得策だ」と考へた結果に外ならぬ

從つて又再び何かの機會で國際情勢に變化が生じ、他國本願に轉向する事が支那にとつて有利だと考へられるやうな事態が來れば、彼等は又自己本位の御都合主義から今日の外交策を再轉さして日支直接交涉を足げに蹴つて向ふを向いて仕舞ふであらう、この點に關しては吾々は十二分の警戒を要する

×

然し支那がたとへ自己的御都合主義から割出して來たにもせよ、自力更生といふ正しい自己認識に立脚するに至つた事は、これまで「以夷制夷」を外交の根本策として來た行掛りから見て眞に支那のため慶賀すべき現象で、日滿兩國としてはこの際支那のこの正しき自己認識を飽迄深化せしめ、極東主要國間の外交關係を正常狀態の上に推進せしめて行くやう努力すべく與へられた絕對の好機會といふべきであらう、さて支那に於てはその後北平行きを躊躇してゐるかに見えた北平政務整理委員長黃郛氏も汪兆銘、宋子文及び駐日公使蔣作賓氏等と北平の政務および財政並に對日方針の最後的打合せをなし、南京を後に去る四日北平に歸任し、北支の政治舞臺に活躍することとなつた

國都の發展を祝ふ 歳末の賣出し
今年はうんと規模を大きく 輸入組合で役員會

新京輸入組合では既報の如く三日午後七時から組合會議室で定例役員會議を開催し歳末大賣出し方法を協議した結果本年度の賣出名は國都發展祝賀歳末大賣出しとし、總賣出しは前年度の約五割増しで二十二萬圓の豫定である、なほ賞品も同樣に増額することにし目下同事務所で立案中であるが賣出しの約一割五分とみられてゐるなほ賣出しは十二月十日から二十日に亘つて行はれる

モスリン宣傳 景品券當籤

先に行はれたモスリン宣傳賣出し景品券抽籤の結果一等一四、二等四一九、四四四五、三等四五、四二二、四九八、四二一、六、八、一〇、二〇、二二、二九、三一、四三一、一三三、二三五、二一六、四一三、四一七、四一八、四二〇、四二四、四二七、四二八、四二九、四三一、四三四、四三九、四四一、四四二、四四六、四四八、四四九、四五〇、四五一、四五三、四八五、四八六、七二一、七二三、七九八、八〇五、八〇七、八〇八、八一一、八一三、八一四、八一五、八一八、八一九、八二三、八二八、八二九、八五一、八六〇等當籤したから十一月末日迄に新京輸入組合で引換へられたいと尚右當籤の外全部に些少でも景品がつくと

滿鐵社宅の出入者に注意
パスも近日運轉します 社宅係から通知

滿鐵の新代用社宅がいよく竣工し第一回の引越しが始まることになつたが、地方事務所住宅係では右社宅の入舍退舍について左記要領を豫め御承知のうへ遺憾なきを期したいと關係者へそれ〴〵通知することになつた

社宅入舍、退舍に就て

一、社宅の明渡に際しては備付物品の破損及紛失なきやを調査し住宅係員の立會を求められること

二、從前の受授は住宅係員と直接行ひ決して他人に依頼せざること、新社宅の鍵は花園町住宅係派出所に於て毎日午前中御渡し致します

三、入舍、退舍に際し社宅の破損及不都合箇所ある場合は速に小修繕要求書に認め住宅係に屆出られたし（但し急を要するものは住宅係社内電話一〇三番若くは花園町出張所）

四、水道の使用又は中止の場合は水道係公電話二九〇六番へ、破損故障の場合は二ノ瀨工務所電話三二五一番へ

五、電燈の使用又は中止故障の場合は滿電公電話二〇九三番へ

六、瓦斯の使用又は中止故障の場合は瓦斯會社公電話二八〇二番へ

七、煙突掃除は各浴湯の修繕申受所に投入下さるれば掃除人に申し傳へます、但し料金は各自別に定むる金額を直接支拂願ます

八、新築社宅は壁が充分乾燥しておりませんから簞笥や書棚等を接近せしむると濕氣のために壁が破損いたしますから模側に置かれたし、又窯附近水氣は常に拭き取る樣に御願致します

九、共同浴場は十一月五日より午後一時より七時まで開浴致します、當分白菊町浴場を利用願ます

一〇、消費組合は十一月十日頃より分配を開始する豫定であります

一一、通路及敷地は可成本年中整理致しますが社宅周圍の棚垣は明春解氷期を待つて煉瓦垣を取設けます

一二、通勤用「バス」は近日中開通致します

一三、社宅を變更し又は居所を移轉したる場合は入舍屆（社宅係へ）居住屆（警察地方事務所へ）提出することを忘れてはなりません、同居者ある場合も同樣であります

故武藤元帥の百日祭 ―きのふ新京神社で擧行―

大豆利用の料理講習
十日に開催

滿洲における大量生產をなす大豆を食料として一般化することは家庭經濟上極めて有益なものでこの見地から今回滿鮮興業株式會社では大豆微粉豆腐の素、豆乳素、料理の素等を利用する家庭料理講習會を來る十日新京家事講習所で行ふ、講師は同社の支配人土岡定治氏ほか一名、午前中に二時間午後二時間で會費無料料理種目は普通豆腐の作り方二種豆腐の作り方、甘酒の作り方、ゴ汁の作り方、豆腐の蒲燒キ天ぷら、玉子燒又は茶碗蒸、等で今回の料理講習は各自の實習を省き講師が實習することになつてゐる

内地の社會事業は全く驚異だ！
方面委員制度の必要を說く 野村さんの土產話

先月中旬大阪で開かれた中央社會事業協會主催の全國方面委員大會に滿鐵を代表して出席し、引續き大阪、京都、東京、橫濱その他の社會事業を視察中であつた

『滿鐵』社會主事野村茂理氏は凡そ一ケ月振りで三日歸京したが左の如く語る

内地に於て社會事業方面の關心が拂はれるに至つたのは震災後のことであつたが殊にこの五、六年間の素晴らしい活躍振には實に吾々の一大驚異である、大阪に於ける全國方面委員大會には全國各地から代表者實に三千名の多數が參加したそうして各地代表者が僅か五分間を限つてこも〴〵演壇に立ち社會事業の重要性を說きまた

『將來』を誓つたのであつたが何れも火の出るやうな言々句々その熱心な態度こそ涙ぐましいばかりであつた大會を終つて引續き關東廳側の代表者とゝもに各方面を視察したが何にしろ滿洲に於ける社會事業方面の現狀は全くお話にならない、滿鐵も關東廳も軍部ももつと〳〵社會事業のために金をつかはなければ可けぬといふことを痛感した、滿鐵では方面委員制度が布かれてゐるのは大連一ケ所であるが、滿鐵でもこれが制度の實施は必要に迫られてゐるといつてよい、少くも

『新京』奉天、撫順、安東といつた主要都市にはぜひ實現したいものと思ふそれから今一つ感じたことは内地の人々が如何に滿洲に大きな關心を以てゐるかといふことだ、會ふ人々いづれも新京について色々と質問し、方面委員大會でも滿洲の代表者が出るとき萬場拍手喝采して迎へ限られた五分間では物足らず廿分でも三十分でもやつて呉れといふ凄まじい歡迎振りに面喰つた位だ今度の視察け豫想外の收穫で各所で寄せ集めたパンフレツトだけでも行李一ぱい詰めてかへつた

附屬地の營業 現在千百卅軒
日々殖えてゆく

躍進の途上にある新京の人口は急激的に増加してゐるが特に附屬地の内地人々口は一日二十人平均を示してゐる、これにともなひ警察許可營業數も非常に殖へ十月一日現在における新京署調査數を見ると十七種千百三十軒物品販賣業四百二十七軒が筆頭にカフエー、料亭、飲食店が二百二軒、次は土木建築請負業百六十軒宿屋、下宿業六十七軒、製造業五十七軒、貸家業三一軒、問屋仲買業二十四軒、質屋業廿二軒、運送取次業二十二軒、勢力供給請負業二十二軒、貸金業十九軒、寫眞業十九軒、遊戲場十八軒、洗濯業十四軒、印刷業十三軒、代理業十軒、仲介業五軒、である

國都新京はやはり官公吏が一番
藝酌婦實に九百一名に上る 新京附屬地 内地人の調べ

新京署調査による十月一日現在の附屬地内地人々口は二萬一千一百四十一名、この內職業を有する者は四割五分强で男七千五百二十五名女二十四百名で、他は

『家族』並にルンペンの群である、今六十種類の內主なる職業別を見ると官公吏が第一位で男一千一百十二名女六十九名、次は會社銀行商店事務員男千六十三名、女百名、鐵道從業員男八百六名、女十一名、物品販賣業者男四百三十二名女五十八名家事被傭人男三百三十六名女百八十四名、土木建築業者男三百六十八名、大工左官三百二十五名郵便電信電話從業員男二百十名女三十六名教育者男百廿名女十四名旅館

『料亭』雇人男百五十九名女六十一名藝妓酌婦九百一名新聞通信社男五十三名女二名、醫師男九十五名女百六名である

金光敎の二大祭執行

金光敎新京敎會所では來る六日午後二時から同所廣前において敎祖五十年祭布敎十五年祭の二大祭を執行する、當日は敎祖幼名文次郎金光大神が去りてこゝに五十周年忌に相當する日で、松山、藤岡、谷村、松原、福岡、長澤、大折、内田、庄野、森、上野、吉川、宮本諸師の講義ありなほ前夜五日午後七時半からは廣前で前夜祭が行はれ、松山敎正の說敎本部五十年祭の實況映寫がある

大新京を語る（二）
國都大新京と都市計畫 國都建設局長 阮振鐸氏

今年の建築に間に合ふ樣に道路、上下水道等公共施設の終つた土地を民間に拂下げると言ふのが、國家及國民の要求であり建設局の目標でありまして、私共は之に對し昨年夏以來此の計畫準備を强行軍で急いで來まして、兎にも角にも大體所期通りに進捗したことは我ながら感激の心に充ちて居る次第であります。六月と八月に行つた第一回及第二回の一般民間に對する土地拂下げの結果は拂下げ地に對し約二十倍の申込がありまして新京將來の大繁榮を明示した次第であります。どうか新京進出希望者は忘れずに今後の土地の下げに參加せられんことを希望致します。私共は新京は極標目に見て今後廿年前後で必ずや五十萬の人口になると信じて居ります。新京は國都決定當時から通經濟の中心都市として既に人口十五萬を有した大都會でありますへ新京と朝鮮雄基間の鐵路も今を通じて後新京から西北方農安ペートナ大賚方面にも鐵道のかゝる可能性があります、國道は新京を中心として既に起工され目下建設の途上にありますが、これが完成致しますれば吉林、哈爾賓、農安、懷德、公主嶺、奉天、伊通、雙陽と言ふ風に四通八達に周圍の大中都市は連結されますこれ丈けでも交通商業の大中心地として大なる生命を持つことゝなるのでありますが、これに國都と言ふ大なる要素が加つて來たのであります、政治、軍治、敎育、宗敎等のあらゆる機關が此の新京に蒐集することゝなります

單なる政治都市としてさへ將來の五十萬の人口になることは各國の例より推して豫測すべきでありますが、以上述べた樣な理由で五十萬以上の人口になる可能性は十分にありますから、永く秩序統制ある理想的な都市計畫の實行が出來ます樣に、私共は人口五十萬以上百萬人に達しても、良い樣に國都の都市計畫區域をとつて居ります。其の面積は現存市街を包含して二〇〇平方粁（六千萬坪）であまして、世界の主なる都市の中位をとり、一人當り一九八平方米（六〇坪）に見て居るのであります、今後の都市としては道路の幅員も公園の廣さも相當に要すべく實は官用地及公共用地も特に國都なるを以つて相當に廣く要するのであります

滿鐵社宅の引越し

既報、今春解氷期から着工し竣工を急いでゐた滿鐵社宅も結氷期迫れる今日漸くその完成を見るに至りその內西部社宅の分は既に三日から社員の入り込み始まり十四日までには引越しが終り、殘り全部も五日に下檢査して、十日頃までに全社宅は埋つて終ふことになつてゐるが實際に引越の完了するのは十五日から二十日頃までかゝるものと見られるなほこの社宅が更に不足を感ずるときは來年度において獨身社宅一棟を建設の予定である

滿洲國警察官 指導員講習終る

去月二十三日以來商業學校講堂で講習中であつた滿洲國警察官指導員百九十五名は旬余の講習を無事終了し四日午後二時から終了式があつた、これより先午後一時記念撮影あり直ちに式に移つた、長尾警務司長、大林保安科長、武波特務科長、保督察官等の臨席あり、長尾司長から一場の訓辭あり、これに對して受講者代表臘本警佐の答辭、坂井警佐の音頭で滿洲國萬歲三唱後二時四十分解散した、今回の受講によつて特に警官としての常識および智能さらに程度低き滿洲國警察官の事情がよくわかり指導員としての立場を諒知した、なほ受講者の任地は同日發表され五日休養の上各省別に奉天その他の地で六日から五日間の講習ありその上いよ〳〵各自任地に赴くものである、第二回講習は去る一日から中央警察學校で行はれてゐるがその受講者數は約百四十名で二週間續くはず

香山次男君 商業通信社へ入社

本社外勤記者香山次男君は四日退社、日本商業通信社新京支社に入社した

阿片中毒患者施療院 本月中に着工

滿洲國民政部は大同二年度豫算十三萬圓を以つて阿片、モヒ中毒患者施療院を新京、奉天、ハルビン、吉林、承德、滿洲里の六ケ所に設置すべく準備中の處奉天は小西關大街富番銀行跡に建築することとなり、院長には項乃義氏が任命された、尚各地も本月中には建築着手の筈

柔道大會 けふ九時から商業道場で

體育聯盟主催柔道試合は五日午前九時から新京商業學校道場で擧行參加は安東署一組、滿洲醫大二組范家屯署一組、商業學校三組、新京署一組である

▲南街の淺香がらは小さいがなか〳〵ガツチリしてゐる、身は苦界に沈めども實地さみさをは……てな風に彼氏に心中立てする處は彼女の生命だ新京の花柳界でも其處にも此處にもザラに居るといふ藝者さんはちと違ふらしい▲ここの茶目客が一寸と座敷持ちにかけては天才的だそうで彼女の美貌が一度座敷に現はれるやたちまちにして朗らかな爆笑洪笑の渦を卷き起すそうで客からもてる事夥しい道理でジアリンの廣告イーヤンで榮養は上の上だ▲泰東の小六、最近馬鹿に朗らかになつてゐるが其の原因は彼氏？の歸京だらう三日の夜は久々振で彼氏とイチヤ〳〵がはずんだらうと人事ながら廓雀は氣をもむこと▲ここの照香心臟痲痺でノビに馴染客の事がさても氣になるとみえて毎夜〳〵夢で彼女をさそいに來るそうだ先夜も彼女突然はね起きて〇〇さんが迎に來たと表へ飛び出したがこの行末はどうなるだらう？

居住消息

▲淺海善作氏（島根縣人請負業）東二條通り六十二番地へ
▲二宮納熊氏（鹿兒島縣人洋服店員）祝町二丁目十五番地へ
▲堀口象盛氏（鹿兒島縣人洋服店員）同上

轉居

▲中島榮氏日出町二丁目八番地から羽衣町一丁目十二番地ノ二吼玉方へ
▲赤木道男氏吉野町一丁目五番地宮木方から永樂町二丁目二番地へ
▲清地支治氏祝町郵便局宿舍十五號から永樂町二丁目二番地へ
▲大矢勘一氏日出町一ノ十四から梅ケ枝町三丁目二十八番地へ
▲茨木丑太郎氏北十條通り吹上第十四號から梅ケ枝町三丁目十四番地へ
▲佐藤惣作氏室町三丁目七番地から永樂町三丁目十一番地へ
▲嘉村萬雄氏永樂町三丁目二十番地から佐賀縣へ
▲香内秋夫氏三笠町二丁目かさ旅館から曙町三丁目十八ノ二黑田方へ
▲川上正利氏高砂町二ノ四佐藤方から奉天へ
▲池田鶴次郎氏三笠町二丁目二番地から富士町二丁目五番地豐順棧內へ
▲岩谷惣一氏三笠町三笠屋から二笠町七丁目へ
▲丸岡德太郎氏東二條通り卅六番地から入船町四丁目二十七番地へ
▲中西菅男氏蓬萊町四丁目から京都府へ
▲二方與之介氏祝町二丁目五番地から錦町二丁目十番地滿電社宅へ
▲藤岡清太郎氏（疊職）吉野町二丁目二十六番地から東一條通り二十四番地へ
▲柳塚淺次郎氏室町二丁目五番地から富士町三丁目二ー四ノ四黑川方へ
▲田中捷吉氏（建築業）西四條通り一番地から大和通り三丁目一番地へ
▲中澤邦夫氏曙町三丁目三から東五條通り五番地ノ二吉村方へ
▲串間勇吉氏吉野町三丁目から和泉町三丁目一番地へ

吉凶禍福

▲朝日通り四十五番地大久保アキヨさん三日午前十一時三十分死亡
▲錦町四丁目陸軍官舍三十六號三原タマヨさん三日午後二時五分死亡

天氣と氣温

五日の天氣南西の風はれ、四日の氣温最高十度最低零下一度三

◎商業登記

一、朝鮮銀行變更（支店）
一、昭和八年八月二十一日左ノ所ニ支店ヲ設置ス
咸鏡北道慶興郡雄基邑雄基洞白九十六番地
右昭和八年八月二十九日登記

●株式會社滿洲銀行變更（支店）
一、昭和八年八月二十五日左記ノ者監査役ニ重任ス
藤平泰一　安東縣五番通八丁目一番地
右昭和八年八月三十一日登記

●長春倉庫運輸株式會社變更
一、昭和八年八月二十八日商號ヲ左ノ通變更ス
新京倉庫運輸株式會社
一、前全日左記ノ者取締役ニ重任ス
阿川甲一　新京富士町一丁目四番地
藤田寅市郎　新京日本橋通二十四番地
槍田琢磨　新京蓬萊町一丁目一番地
郡乾一　新京東八條通
楊煥亭　新京日本橋通四番地
一、前全日左記ノ者監査役ニ重任ス
宇野常吉　新京日本橋通十六番地
天野恒太郎　新京東一條通十六番地
一、前全日左記ノ者會社ヲ代表スヘキ取締役ニ重任ス
阿川甲一
右昭和八年九月二日登記

●合資會社設立
一、商號　新京飲料合資會社
一、本店　新京祝町十丁目十一番地
一、目的　一、新京飲料ホタンサン果實蜜ノ製造及ヒ販賣
二、前項ニ附帶スル事業
一、設立ノ年月日　昭和八年八月二十五日
一、代表社員ノ氏名　奥城一良
一、社員ノ氏名住所出資ノ種類價格及責任
金五千圓　無限　隋手庭　新京祝町十丁目十一番地
金三千圓　無限　奥城一良　新京神町五丁目十一番地
金一千圓　有限　隋永祺　大連市惠比須町十一番地
金一千圓　有限　劉祥雲　大連市惠比須町十一番地
一、存立ノ時期　定款作成ノ日ヨリ滿十個年
解散ノ事由　存立時期滿了ノ外總社員ノ同意
右昭和八年九月五日登記

御挨拶　今井榮造

右者本人の希望に依り十月三十一日限り解雇退店致候に付自今弊店とは關係無之候

昭和八年十一月一日　新京中央通　大阪屋號書店

特産出廻りいよく活況
四平街驛の托送高

四平街日滿特産物商聯合會調査にかゝる昭和七年十月より本年九月に至る一ヶ年間四平街驛月別特産物託送高をあげんに(單位車)

▲七年十月分　大豆混保一三六、普通六五、莫豆三、高粱三九、小米七七、元米一〇、谷子一、迷子二、苞米三一、蕎麥一二、吉豆一二、小豆七、大麻子五、小麻子一、芝麻四、蘇子一、五、豆餠一、屑粟六、穀屑一、月計四一一車

▲十一月分　大豆混保一六九、普通一五九、莫豆三二、高粱七八、小米一三二、元米五、谷子五、苞米一六、蕎麥二六、吉豆一二、小豆一一、小麻子一四、芝麻一四、蘇子六、豆餠一、屑粟三、其他二、月計七八五車

▲十二月分　大豆混保三八五、普通一六〇、莫豆三五、高粱一五四、小米一九〇、元米一、谷子一、迷子二、苞米五二、蕎麥九、吉豆七、小豆二一、大麻子一、小麻子二五、芝麻七、蘇子一八、粳米三、屑粟一〇、屑穀五、其他一、月計一、〇八七車

▲八年一月分　大豆混保一一一、普通一二四、莫豆一九、高粱一七二、小米一四八、元米一、迷子一、苞米四五、蕎麥二〇、吉豆三、小豆九、大麻子三、小麻子三一、芝麻四、蘇子二八、大米一、屑粟一一、屑穀六、其他一、月計七三四車

▲二月分　大豆混保三三一、普通八六、莫豆一〇、高粱一一六、小米一三三、元米三、迷子二、苞米一九、蕎麥二三、大麻子一、小麻子三六、芝麻八、蘇子三、屑粟九、豆餠一、屑穀五、月計四七六車

▲三月分　大豆混保一九、普通八八、莫豆一〇、高粱七七、小米二三〇、元米一、迷子二、蕎麥二三、苞米二一、吉豆三、小豆一、大麻子九、小麻子六、芝麻八、蘇子三、屑粟一〇、穀屑四、月計五三五車

▲四月分　大豆混保三三、普通六三、莫豆三、高粱五六、小米一九、元米三、苞米三四、蕎麥四六、吉豆五、小豆二、大麻子三、小麻子八、芝麻一六、蘇子一三、屑粟六、屑穀一、其他三、月計四六〇車

▲五月分　大豆混保六、普通一二、莫豆一六、高粱五〇、小米二七、元米一、迷子四、苞米二五、蕎麥五五、小豆一、小麻子三一、芝麻一八、蘇子九、屑粟九、穀屑三、月計四九七車

▲六月分　大豆混保一八、普通一二、小米一、莫豆四、高粱三一、元米一、迷子一、苞米三三、蕎麥四七、吉豆一、大麻子三、小麻子一、芝麻二〇、蘇子二、屑粟八、穀屑一、月計三二二車

▲七月分　大豆混保四、普通二、高粱五、小米九九、迷子一、苞米一四、蕎麥五四、小麻子二、芝麻一〇、蘇子一、屑粟四、穀屑二、其他一、月計一九九車

▲八月分　大豆混保二八、普通一八、莫豆一〇、高粱二七、小米七三、元米一、迷子一、苞米三〇、蕎麥三六、吉豆三、小豆一、芝麻二〇、屑粟七、月計二四五車

▲九月分　大豆混保一五九、普通一〇、莫豆三、高粱四四、小米七三、苞米六八、蕎麥二、吉豆二、芝麻二〇、豆餠一、屑粟七、穀屑一、其他一、月計四八二車

合計六、一三三車、前年計一〇、七九九車、前々年計五、七二〇車

右の如くにして前年に比して四千五百車の激減を示して居るが前年激增の主因は事變の爲めに黒龍江省方面からの輸送特産が四平街驛打切り扱ひとなるを以て更らに四平街で積込み南下の手續をつて居るのに原因し本年も五千二百三十三車は例年以上の活況を物語るにたるものである

自然美であれ(上)
―洋裝したる日本婦人に苦言

文責者　ユタカ・鶴田(寄)

自然が生んだ純眞の美!

何さ清く氣高い床しい美であらう!

深山幽谷に咲き世の汚れの一切を知ら無い純白の百合!純眞な美の最も良く現れた姿である

自然!即ち換言すればスマートであれば其處に純眞な美が生れて來る

然し世が斯うして文明科學の萬能さ成つた今日一日さ地球上の自然の姿が人間の能力に依つて不自然な機械的な物に改造されつゝある事は文明を賞讃する反面に於て或る一抹の寂寥感さ哀愁の心さが湧いて來る

極く卑近な例を採れば吾々人間の總てが嘘造的であり僞構的である

動物、人間は神が製作した即ち自然に依つて構造された物さすれば其の個人々々が持つ先天的——恪稀さか容姿さか——さ云ふのは即ち最も良き自然の現象である

然るに人間は其の自己に自然が下した自己の容姿を盛に嘘造し僞構改造してゐる

これは人間の女性に最も多く見られる現象であつて盛に白粉をぬりマユを畫き唇を色どりまつたく自己の自然美を消滅し反つて不自然な變テコな容姿を製作するのである

女性なるが故に或る程度までは勿論容姿の人工的美も必要さするであらう

然しながら何も作り變へた人形の樣にまで變造仕無くさも善なのだ

教養さか或は環境さか周圍等に依つて洗練されたものはそれが後天的にしろ自然にほで近い美即ちスマートな美が生れてゐる

周圍環境經濟的に立脚した場合は特別さして折角丸マゲや島田に結ふ樣にふさわしく自然にそうやうに出來て居る頭髮を切つて見たり縮らして見たりして外國婦人にまねて見た所でやつぱり日本婦人は日本婦人である

愚生は敢て洋裝婦人を積極的に攻撃するのでは斷じて無いが唯今てはほさんご洋裝に非ざる婦人は須く文明人に非ず位に考へてゐる婦人方が多い樣に思ふ

愚生は本年學窓を巣立つた未だ青二才の青年であるが愚生も亦新京に居住する故に新京市民の一員であれば如何に若冠さは云へ新京市民さしての當然なる總ての權利を有してゐるが故に若冠なる自己をも反省せず敢て斯うして苦言を稿し禿筆を探つたる次第である

皇軍慰問日記……(八)

新京兵士ホームから

午後六時、お迎の自動車に依つて師團長官邸に赴く、副官殿に導かれて中に這入つた、野戰的な簡素なお住居、大きいテーブルの置れてある食堂に行く、御親切な、副官殿は如才なく椅子を勸めて下さつたり御茶を下さつたりもつたいない程の御接待振りで恐縮する

閣下が來られる、固くならずに打寛いで緩つくりした氣持でやりませうさおつしやる先方はお二人きり、テーブルを圍んで見ると陣中によくもまあこんなに御馳走が調へられたものだなあさ思ふ

食膳には色々さ談笑の花が咲いた、これからの戰爭は今迄の如き單なる武裝の戰爭でなく兵隊の戰爭ではなく、戰爭が色々な形体さなつてあらはれ經濟戰、思想戰、非常に復雜になつて來たが出動軍隊のみでなく國氏全体が戰爭にたづさわらなくてはならぬ事になつた、つまり國家總動員で當らねばならぬ樣になつたのであるだから一層日本人は公明正大なる立場に於いて正大義遂行の爲大決心をせねばならぬさ微に入り細に渡つたお話色々さ承んで血わき肉躍る戰斗經過、陣中美談等に感泣せしめられそのお話に魅入られて箸を持つた儘でゐた位だつた、それから世間話さ云ふ方面迄話題は轉換した終つて山川草木轉荒凉さ詩を吟ずれば橋本隊長又玲瓏玉をころがすが如き君士滿ちたお聲で吟じられ副官殿立つて川中島を歌われたはや時計は九時過ぎ閣下も御忙しい御身、私達も又明日働かねばならないのださ餘りにも話が持續したので自分を忘れて居つたのに氣がついた

我に歸つた一同あわてゝ官邸を辭した、明日は愈よ憧憬の熱河入りまざらかな夢を結ぶべく宿舍へ急ぐ

特産搬出の荷馬車を保護
四平街正義團によって自衛警備隊組織

【四平街】今回四平街正義團に於ては本部からの命令に依つて自衛警備隊組織計劃中の處這回これが決定を見たが、其の内容組織は各支部より優秀なる團員百名を選抜一個大隊を編成し本部より隊長及十隊長を派遣され日本團員を之れに充當、四平街より伊通縣火石嶺迄(富驛より五十滿里)に於ける特産搬出荷馬車の保護に任ずるが目的で尚沿線河家信子、下九台、胡家站、韓家站、孟家嶺、火石嶺等の六個所には武裝團十名の常駐分駐所を設置するさ

四平街　守備隊凱旋
官民の大歡迎

匪賊掃蕩の大討伐に〇〇方面に出動勇躍中であつた四平街守備隊中山大尉以下〇〇名は武勳赫々意氣軒昂、三日午後一時五十分着列車にて官民多數の歡迎裡に歸隊した

御遷座記念祭

六日は四平街神社遷座滿五年に相當するので午前十時から神社に於て御遷座記念祭を執行するさ

故澁谷上等兵　悲しく凱旋

五日午後零時三十分四平街着列車にて名譽の戰死せる獨立守備隊第一大隊所屬澁谷上等兵の遺骨は戰友に護られて一路故郷へさ四平街を通過するが四平街時局後援會では四日慰靈の弔電を發した

市中マラソン　盛況

豫て四平街体育協會陸上競技部に於ては市中マラソン競技を計劃中であつたが三日明治節をトし正午より四平街驛前廣場を出發點さして中央大街—平安街—消防隊前を四洮局右に日進街—仁壽街—滿鐵クラブ左警察前を通り朝鮮銀行左に北大街小學校前を再び中央大街に出で驛前廣場の決勝點に入つた尚小學校の部さして忠魂碑參拜神社參拜中央廣場一周等があつた

通遼　宵の强盗
邦人雜貨商に

一日午後六時半頃通遼永福大街邦人雜貨商永福洋行大庭伊氏方へ四十才位の滿人が顧客の如く裝ひ侵入し食事中の主人大庭氏を見るや隱し持ちたるモーゼル(二號型)拳銃を突付け「金給ア」さ豪語し乍ら茫然さして居る大庭氏に左手にて件の滿人は國幣十圓を見せつけ傍にあつた賣溜金入の木箱を覆へし金票國幣通遼票取混ぜ十二圓余を强奪尚店内を物色し陳列にありたるコハクの珠子コハクのパイプ、輪等五十余圓をポケツトにねぢ込み何れかへ姿をくらました被害者大庭氏は直に向ひの押谷氏宅の電話にて急を領警に報じ秋山司法主任以下總出動非常線を張り憲兵隊は第一分局員を督勵し嚴重なる捜査につさめたが遂に長蛇を逸した

通遼縣公署上棟

【通遼支局發】通遼縣公署は舊軍閥時代の縣政府をそのまゝ使用してゐたが狹隘のため去る九月十八日經費二萬七千三百圓を以て二階立モダーンな公署を新築工事中此程外裝だけ終了したので卅一日午後十二時三十分より滿洲式に午後五時より日本式に上棟式を擧行

列車內の事故防止協議

新京鐵道事務所では最近頻發する列車內事故に鑑みこれが原因さ認められる根源を徹底的に研究して將來の事故防止對策講究の爲本月中旬事故防止打合會議を開催する事さなつた

放送

五日(日曜日)　新京

午後二時五〇分　講演　滿洲國を中心さする日滿蘇の情勢に就て　關東軍參謀陸軍步兵中佐　末藤知文

同　五時〇分　子供の時間　童話愉快な空中旅行　土橋榮

同　五時三〇分　演藝(朝鮮語)

同　五時五〇分　ニュース(朝鮮語)

同　六時〇分　ニュース(東京より)

同　六時二〇分　演藝

同　六時四五分　ニュース　氣象豫報、プログラム豫告

同　七時〇分　演藝(滿洲語)

同　七時三〇分　講演(滿洲語)

同　八時〇分　ニュース　氣象豫報、番組豫告(滿洲語)

同　八時二〇分　時報(東京より)

同　八時三一分　ニュース(東京より)

同　八時四五分　時事解說(朝鮮語)　シベリヤの近況に就て　滿蒙日報社　申榮雨

同　九時〇分　演藝(奉天より)

明石一座に助演する……木下八百子

六日から長春座で開演する劍劇映畫でお馴深みの明石綠郎一座に特別助演さして加はる木下八百子であります、應援の映畫俳優數名を率ひこの助演は錦上花を飾るものさして期待されてゐます

黒船往來

長篇歴史小説 寺島柾史（作） 布施長春（畫）

第百七十回

決死の秋波（六）

一方、お愛との約束ではあつたが、いざ實地にあたつてみると、千代には、ロマンの典膳へ秋波をおくることは容易な業ではなかつた。

お愛が、着々としてピコル少佐の懐柔につとめてゐるのに、千代にはまだ片頬に笑をうかべて典膳をみることさへ出來ない。

この場合、娼婦の「技巧」はどうでも必要であつたが、それどころか、女の初歩さへ知らなかつた。

が、第一の純潔を失つて、それを取戻すために、第二の純潔をすてねばならない彼女は、つとめて典膳に近づく機會をねらつた。しかも、典膳に面接するたびに秋波どころか、たゞ、もう、かたくなるばかりだつた。

ところが、當の曲膳の方から、妙に歩み寄つてくる風があつた。事實、典膳は、この一兩日來、ピコルとお愛との間柄が、妙に親密になつてきたことを逸早く覺り、ず、少佐とお愛への面あてに、みづから進んで千代に接近してゆかうとするものだらう。

これこそ、大きな誤びやう――そしてこれは大きな誤算だつた。

典膳もやはり千代とは甲板であひゞきした。

月のない夜で、星がつめたく空にまたゝいてゐる。

『千代どの……』

『……はい』

『ふたりが、かうして肩をならべて歩くのを、そなたはいやではないのか』

『いゝえ』

『少佐に、こわくはないかの』

『いゝえ』

『ふむ……そなたは少佐にずゐぶん愛されてをるだらう』

『……』

『わしはそれが羨ましいぞ』

『えゝ』

『わしは、そなたのあどけなさにひきつけられてをる』

まさに、ピコルとお愛の場合とは正反對だ。彼女は、典膳のいけ圖々しさに憎惡と恐怖を覺えたが一方では、計畫が意外なきつかけからひらけてきたのをよろこびもした。

『のう、そなた、わしと仲よしになつてはくれぬかな』

典膳は、やはりわざとだんぶくろ水兵たちの視線の中をゆつたり美女を擁してあるいた。

――ピコルよ。お愛よ。見てくれ！

彼の態度はそれだつた。

『わしの、いゝ人になつてくれぬか』

『でも、そんなことになるとお愛さまにうらまれますわ』

チラと、上眼づかひに典膳をみた。決死の秋波なのだ。

『ほう……うい ことをいふやつだ……なアに、お愛など、ふたりを恨むものか。お愛の奴も少佐とたのしんでゐるではないか』

『でも……』

『よいわ。わしにまかせておくがよい。それで……』

『はい』

『夜半にどうぢや。わしの寢室へ來てもらへぬかな』

『はい』

『はいとは？』

『あのう、まゐりますわ』

だが、やはりお愛同様に夜あけまで遂に典膳をひとり寢さしてしまつた。

典膳もまた、さんざんな幾慎である。